

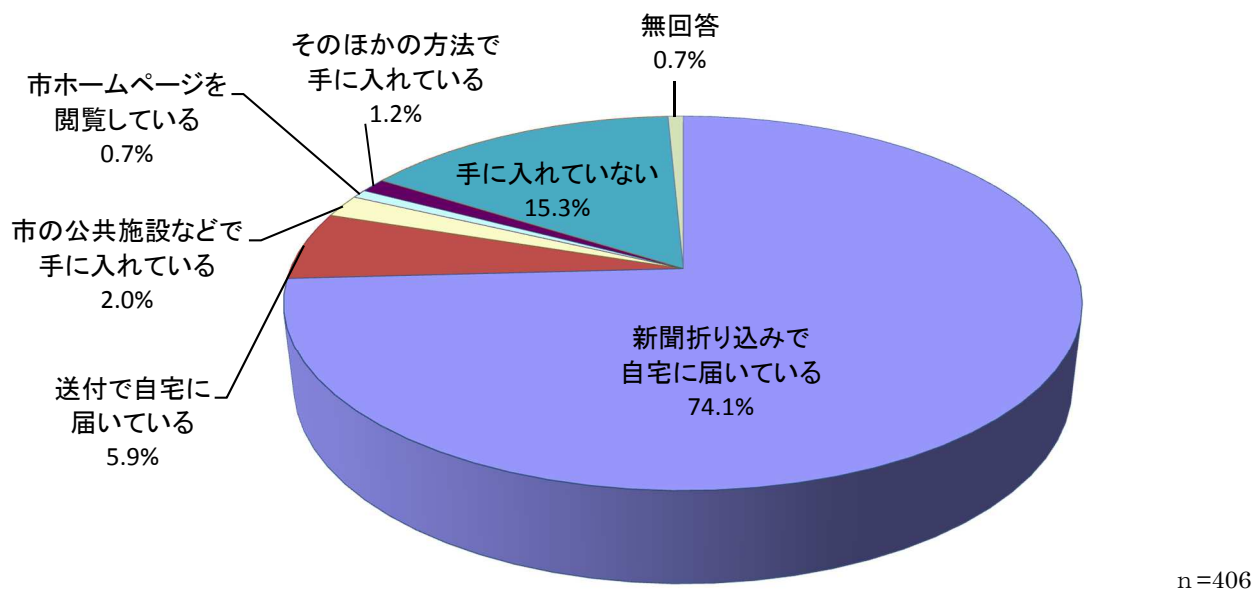
2. 広報媒体の活用状況について

(1) 「広報うつのみや」の入手方法

◇ 「新聞折込で自宅に届いている」が7割を超える

問4	宇都宮市では、毎月「広報うつのみや」を新聞折込で、また新聞をとっていない世帯には、ご希望により、自宅へお届けしております。そのほか、市公共施設などへの設置や、市ホームページへの掲載も行っています。あなたはどのような方法で、「広報うつのみや」を手に入れていますか。	(○は1つ)
		n=406
1	新聞折込で自宅に届いている	74.1%
2	送付で自宅に届いている	5.9%
3	市の公共施設などで手に入れている	2.0%
4	市ホームページに掲載されている「広報うつのみや」を閲覧している	0.7%
5	そのほかの方法で手に入れている	1.2%
6	手に入っていない	15.3%
	(無回答)	0.7%

<図IV-2-1>全体

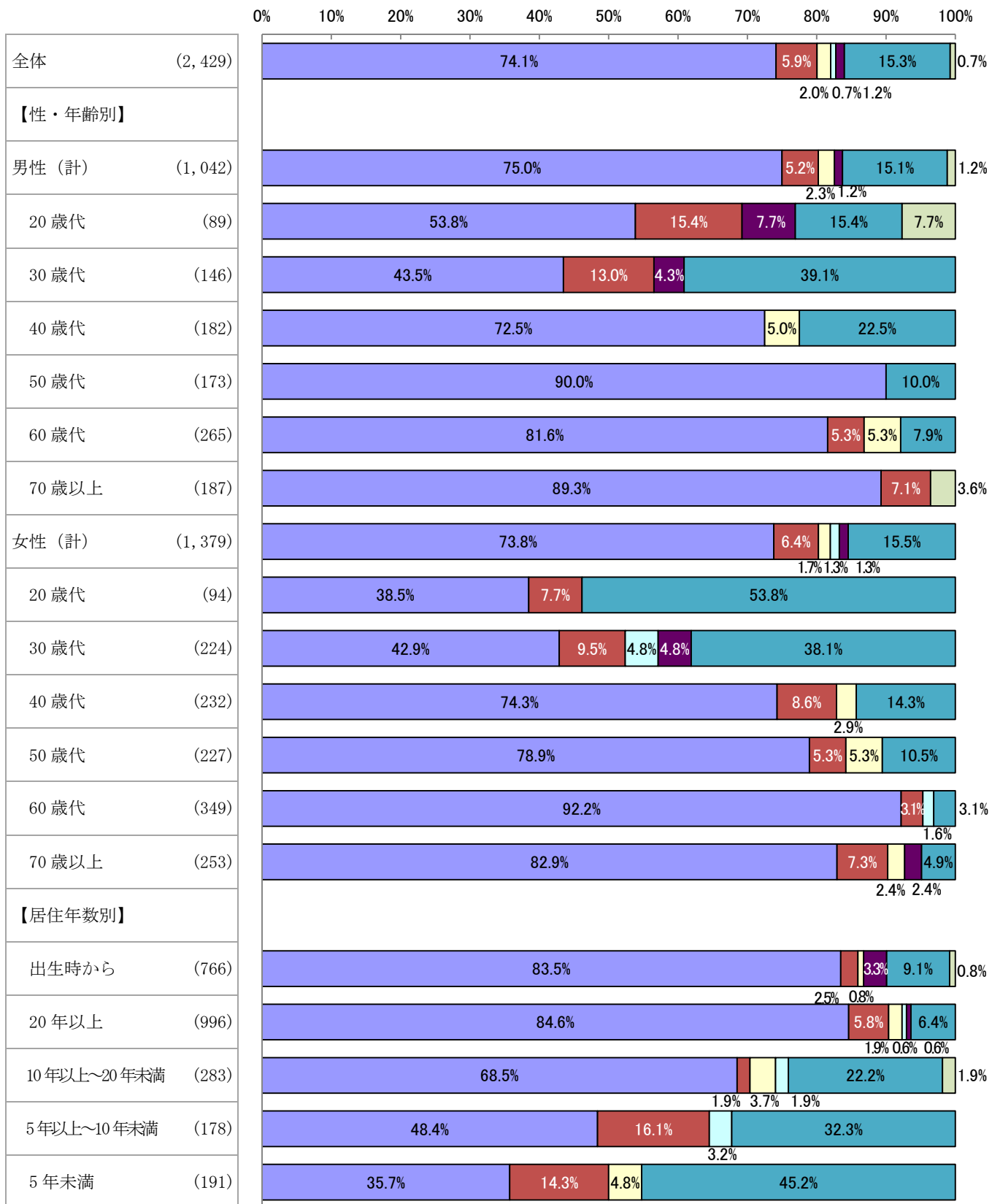
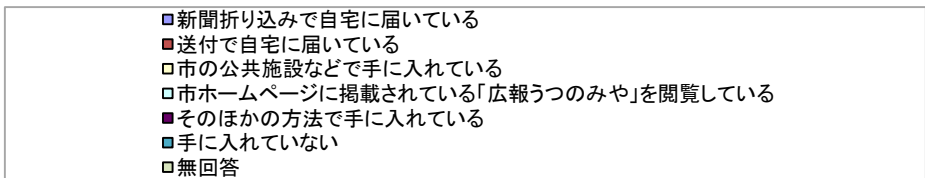


「広報うつのみや」の入手方法については、「新聞折込で自宅に届いている」が74.1%と最も多く、次いで「手に入っていない」が15.3%であった。(図IV-2-1)

性・年齢別にみると<女性/60歳代>が92.2%と最も多く、次いで<男性/50歳代>の90.0%、<男性/70歳以上>の89.3%と続いている。一方「手に入っていない」は<女性/20歳代>の53.8%が最も多く、次いで<男性/30歳代>の39.1%であった。(図IV-2-2)

居住年数別にみると、20年以上の「新聞折込で自宅に届いている」が84.6%と最も多く、次いで出生時からの83.5%、10年以上~20年未満の68.5%と続いている。居住年数が少なくなるほど「手に入っていない」傾向にある。(図IV-2-2)

<図IV-2-2>性・年齢別/居住年数別

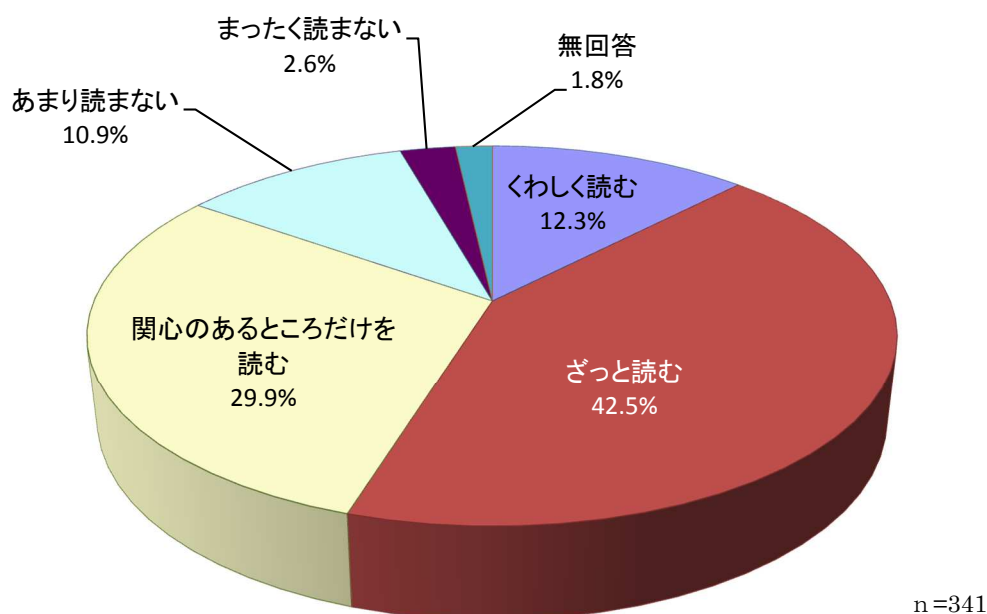


(1-1)「広報うつのみや」の閲読状況

◇【読む(計)】は8割半ば

(問4で、1～5のいずれかに○をつけた方に)		
問4-1	どの程度「広報うつのみや」を読んでいますか。	(○は1つ) n=341
1	くわしく読む	12.3%
2	ざっと読む	42.5%
3	関心のあるところだけを読む	29.9%
4	あまり読まない	10.9%
5	まったく読まない	2.6%
	(無回答)	1.8%

<図IV-2-3>全体



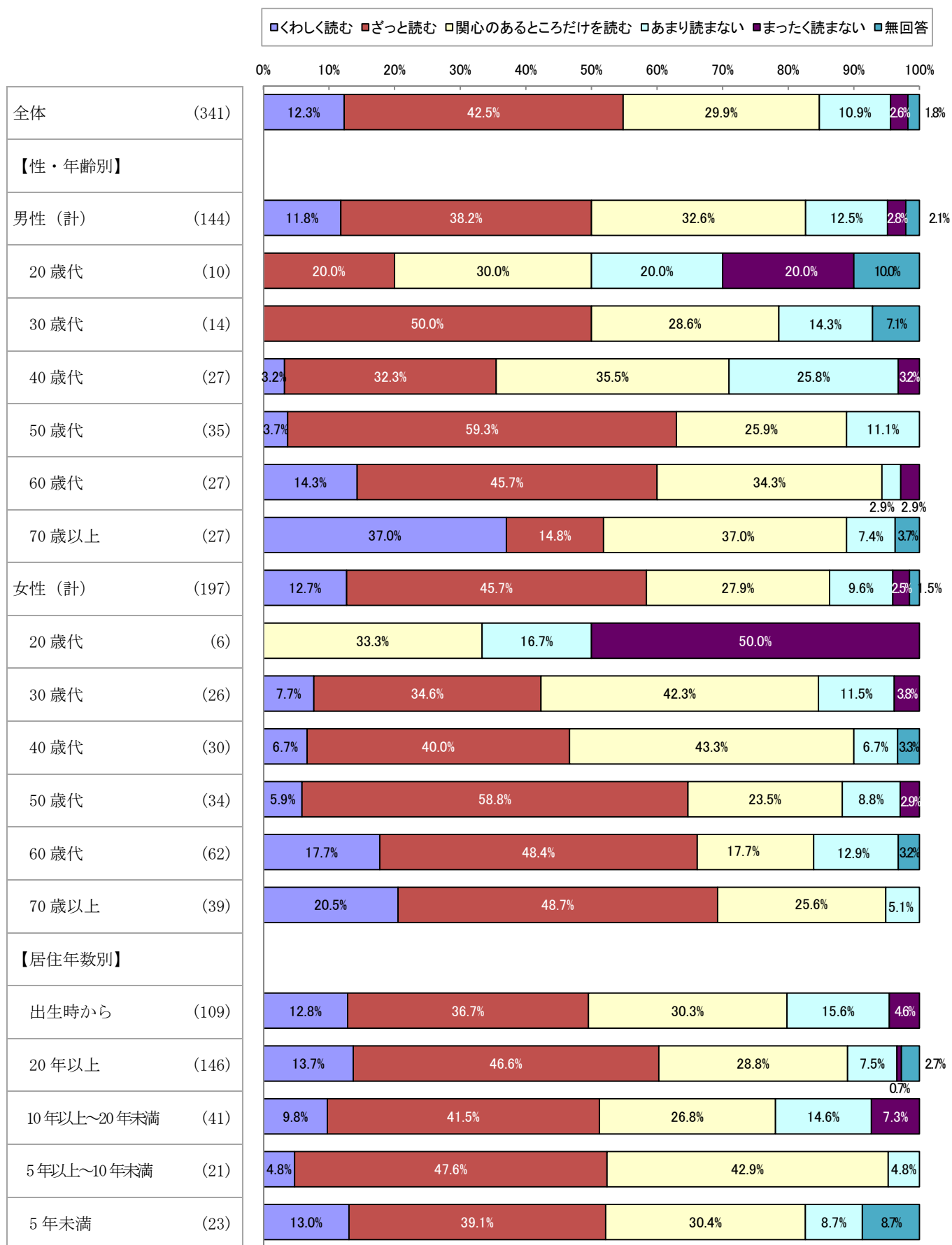
問4で「広報うつのみや」を入手していると答えた人(341人)がどの程度読んでいるかについて聞いたところ、「くわしく読む」は12.3%、「ざっと読む」は42.5%、「関心のあるところだけを読む」は29.9%で、これらを合わせた【読む(計)】は84.7%であった。(図IV-2-3)

一方、「あまり読まない」は10.9%、「まったく読まない」は2.6%で、これらを合わせた【読まない(計)】は13.5%であった。(図IV-2-3)

性・年齢別にみると、「くわしく読む」は<男性/70歳代>の37.0%が最も多く、「ざっと読む」は<男性/50歳代>の59.3%、「関心のあるところだけを読む」は<女性/40歳代>の43.3%、「あまり読まない」は<男性/40歳代>の25.8%、「まったく読まない」は<女性/20歳代>の50.0%がそれぞれ最も多かった。(図IV-2-4)

居住年数別にみると、<20年以上>の「ざっと読む」が46.6%と最も多かった。また、「まったく読まない」は<5年未満><5年以上～10年未満>が共に0.0%であった。(図IV-2-4)

<図IV-2-4>性・年齢別/居住年数別



(1-2)「広報うつのみや」で読んでいる記事

◇「市政情報」(健康・福祉・保険・年金)がほぼ5割

(問4-1で、1~3のいずれかに○をつけた方に)

問4-2 「広報うつのみや」では、次のような記事を掲載しています。いつもどのような記事を主に読んでいますか。(○は3つまで)

n=289

1	政策特集(年4回、市の課題について問題提起し、寄せられた市民の意見を掲載)	10.7%
2	特集(市の重点事業)	20.1%
3	健康・福祉・保険・年金	51.9%
4	子ども	13.5%
5	暮らし・住まい・環境・安全・交通	33.6%
6	税・産業・雇用	6.2%
7	文化・教養・スポーツ	17.3%
8	相談窓口(法律・行政・健康・福祉・子ども・女性など)	13.5%
9	ミヤリーイベント日記(市のマスコットキャラクターであるミヤリーの活動を紹介)	2.8%
10	まち紀行(古いまちの呼び名とこぼれ話を紹介)	6.9%
11	はつらつ宮っこ(輝いている市民を紹介)	5.5%
12	市民俳歌柳壇(市民から投稿された俳歌・短歌・川柳を紹介)	2.8%
13	うつのみや なぜ なに(宇都宮にまつわる話を紹介)	4.2%
14	食丸くんの指南書(宇都宮の食や運動を紹介)	3.5%
15	昭和の記憶(過去の広報紙から昭和を感じさせる懐かしい記事を紹介)	5.9%
16	暮らしと交通のいい関係(LRTについて紹介)	3.1%
17	子育て施設の催し物(子育てサロン、児童館など)	4.2%
18	各施設の催し物(宇都宮美術館、市文化会館、ろまんちっく村、図書館など)	31.8%
19	情報カレンダー(市のイベントカレンダー)	24.2%
	(無回答)	3.5%

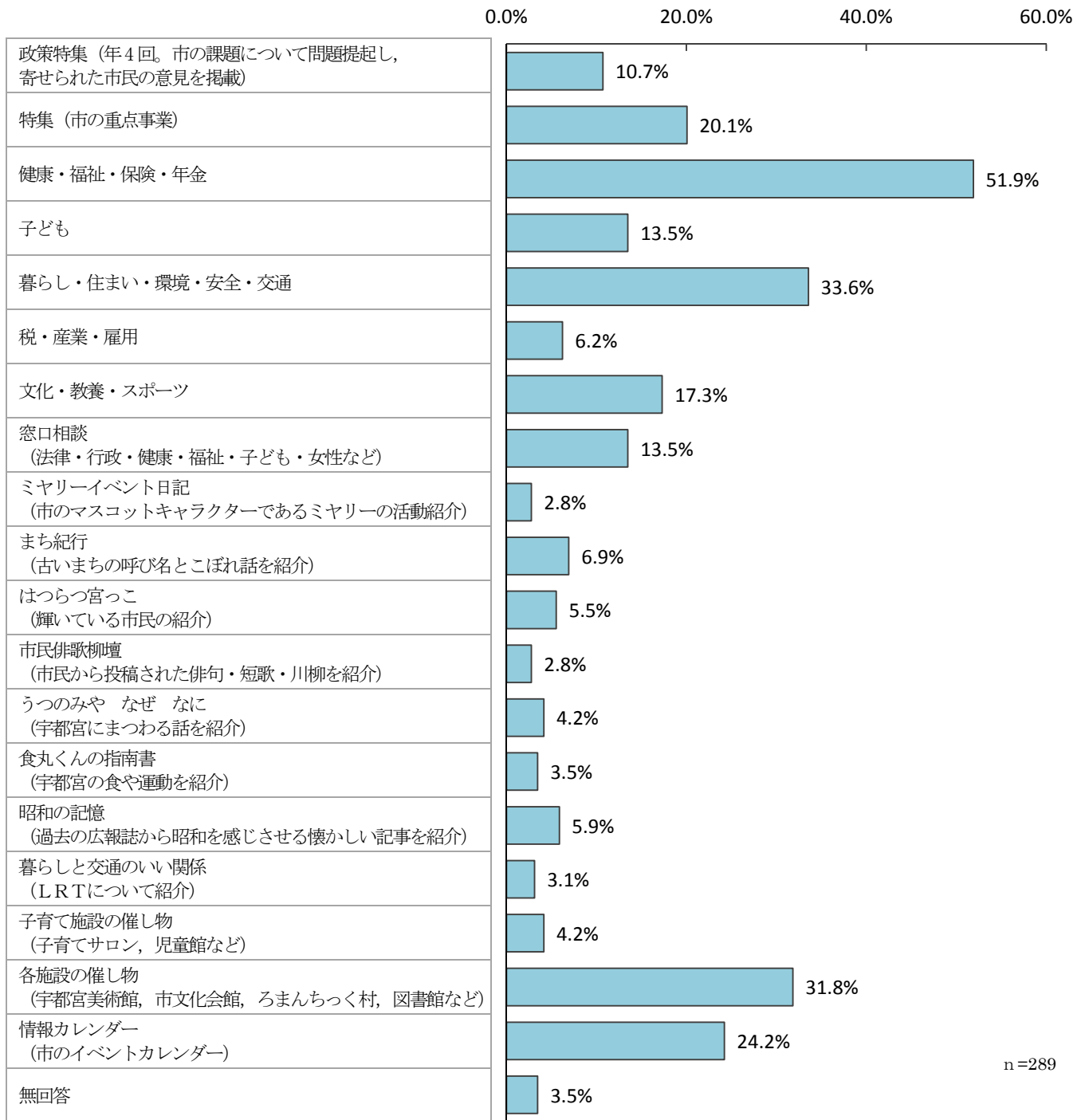
問4-1で「広報うつのみや」を読むと答えた人(289人)が主にどの記事を読んでいるかについて聞いたところ、1位が「健康・福祉・保険・年金」で51.9%、2位が「暮らし・住まい・環境・安全・交通」で33.6%、3位が「各施設の催し物(宇都宮美術館、市文化会館、ろまんちっく村、図書館など)」で31.8%、4位が「情報カレンダー(市のイベントカレンダー)」の24.2%、5位が「特集(市の重点事業)」で20.1%、6位が「文化・教養・スポーツ」の17.3%であった。(図IV-2-5)

性・年齢別にみると、「健康・福祉・保険・年金」は<男性/70歳以上><女性/70歳以上>が共に7割を超えている。「暮らし・住まい・環境・安全・交通」は<男性/40歳代>の50.0%、「各施設の催し物(宇都宮美術館、市文化会館、ろまんちっく村、図書館など)」は<女性/40歳代>の51.9%、「情報カレンダー(市のイベントカレンダー)」は、<女性/20歳代>の50.0%がそれぞれ最も多かった。

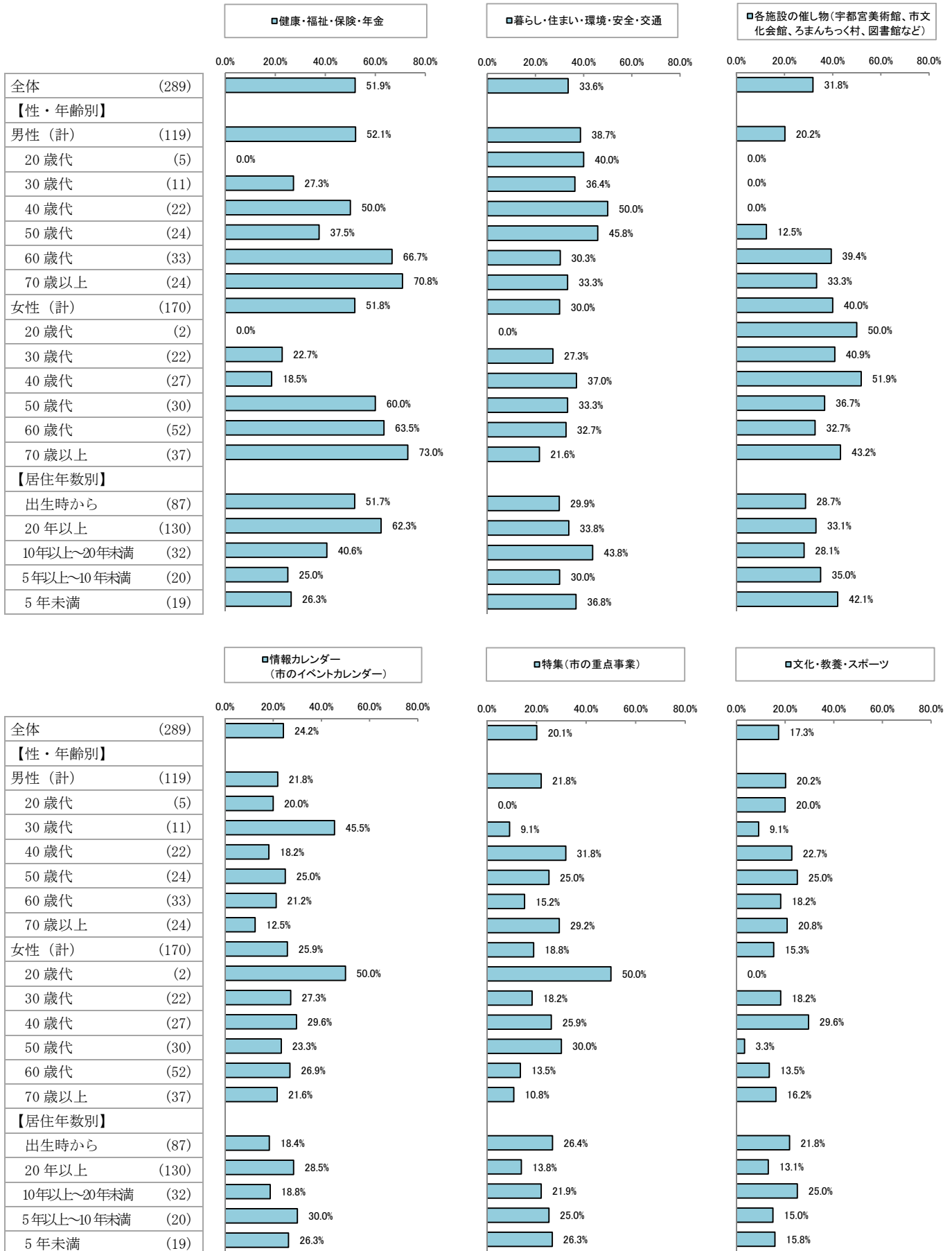
(図IV-2-6)

居住年数別にみると、「健康・福祉・保険・年金」は20年以上が62.3%と最も多く、「暮らし・住まい・環境・安全・交通」は10年以上~20年未満の43.8%、「各施設の催し物(宇都宮美術館、市文化会館、ろまんちっく村、図書館など)」は5年未満の42.1%、「情報カレンダー(市のイベントカレンダー)」は5年以上~10年未満の30.0%がそれぞれ最も多かった。(図IV-2-6)

< 図IV-2-5 > 全体



<図IV-2-6>性・年齢別/居住年数別（上位6項目）



(1-3)「広報うつつのみや」を入手していない理由

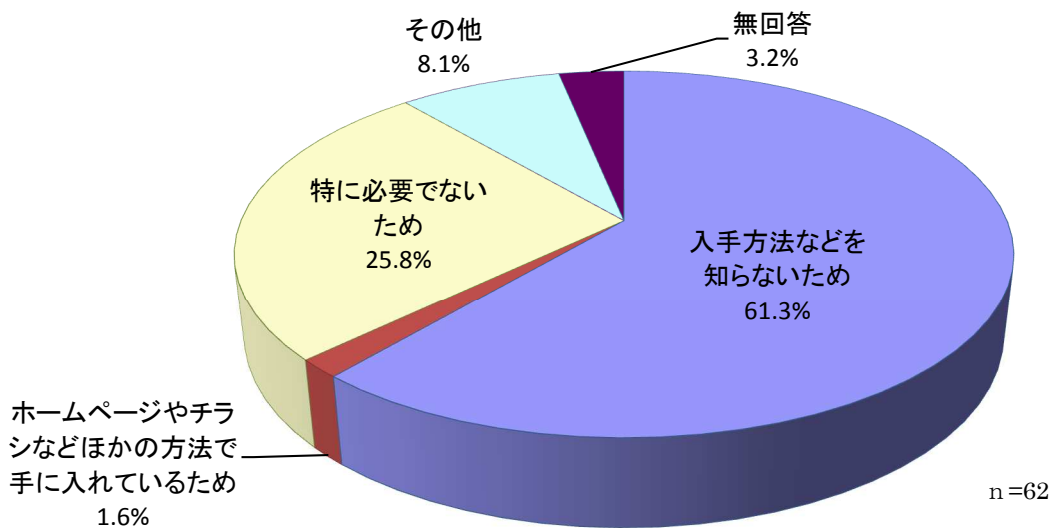
◇ 約6割が入手方法を知らない

(問4で、6に○をつけた方に)

問4-3 「広報うつつのみや」を入手していない理由を教えてください。(○は1つ)

	n=62
1 入手方法などを知らないため	61.3%
2 市の各種情報は、市ホームページやチラシなどほかの方法で手に入れているため	1.6%
3 特に必要でないため	25.8%
4 その他	8.1%
(無回答)	3.2%

<図IV-2-7>全体



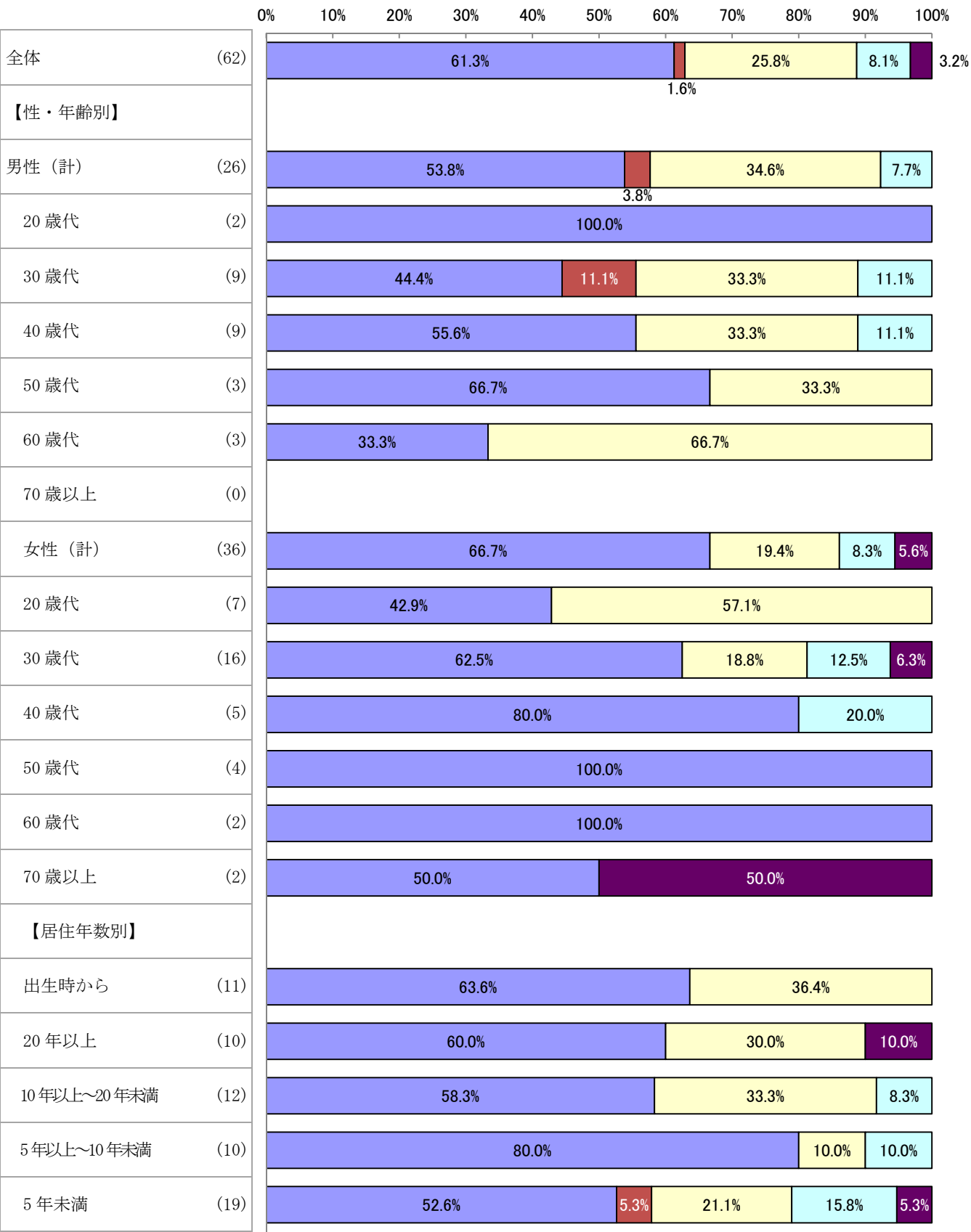
問4で「広報うつつのみや」を入手してないと答えた人(62人)の入手していない理由については、「入手方法を知らないため」が61.3%と最も多かった。また、「特に必要でないため」は25.8%、「市の各種情報は、市ホームページやチラシなどほかの方法で手に入れているため」は1.6%であった。(図IV-2-7)

性・年齢別にみると、「入手方法を知らないため」は<男性/20歳代>と<女性/50歳代><女性/60歳代>が100.0%で、「市ホームページやチラシなどほかの方法で手に入れているため」は<男性/30歳代>11.0%であったが、それ以外の年代では0.0%であった。「特に必要でないため」は<男性/60歳代>が66.7%で最も多く、次いで<女性/20歳代>が57.1%であった。(図IV-2-8)

居住年数別にみると、「入手方法を知らないため」は<5年~10年未満>の80.0%が最も多く、その他の年数でも50.0%を超えている。「市ホームページやチラシなどほかの方法で手に入れているため」は<5年未満>の5.3%以外は0.0%であった。(図IV-2-8)

<図IV-2-8>性・年齢別/居住年数別

■ 入手方法などを知らないため
■ 市のホームページやチラシなどほかの方法で手に入れているため
■ 特に必要でないため
■ その他
■ 無回答

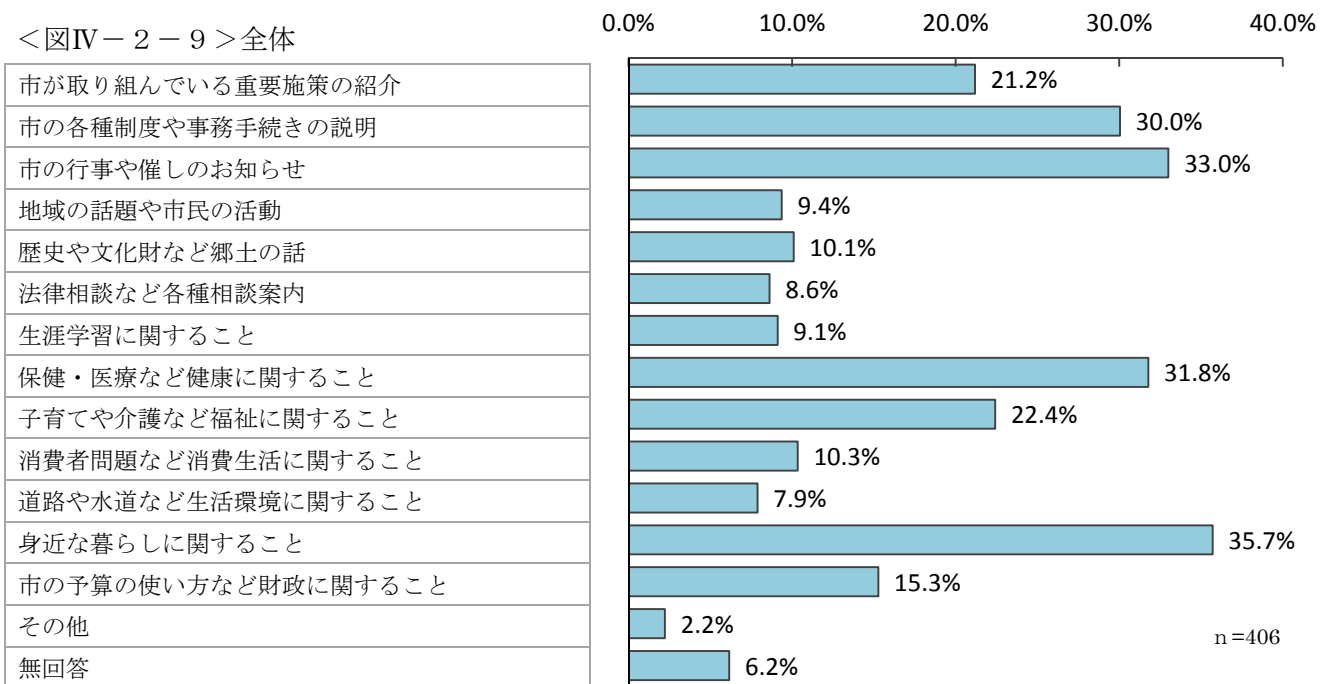


(2) 「広報うつのみや」で充実してほしい記事

◇ 「身近な暮らしに関すること」が3割半ば超え、「保健・医療など健康に関すること」、「市の行事や催しのお知らせ」が約3割

問5	今後、「広報うつのみや」で取り上げてほしい、または充実してほしい情報はどのような情報ですか。	(〇は3つまで)	n=406
1	市が取り組んでいる重要施策の紹介	21.2%	
2	市の各種制度や事務手続きの説明	30.0%	
3	市の行事や催しのお知らせ	33.0%	
4	地域の話や市民の活動	9.4%	
5	歴史や文化財など郷土の話	10.1%	
6	法律相談など各種相談案内	8.6%	
7	生涯学習に関すること	9.1%	
8	保健・医療など健康に関すること	31.8%	
9	子育てや介護など福祉に関すること	22.4%	
10	消費者問題など消費生活に関すること	10.3%	
11	道路や水道など生活環境に関すること	7.9%	
12	身近な暮らしに関すること	35.7%	
13	市の予算の使い方など財政に関すること	15.3%	
14	その他	2.2%	
	(無回答)	6.2%	

<図IV-2-9>全体



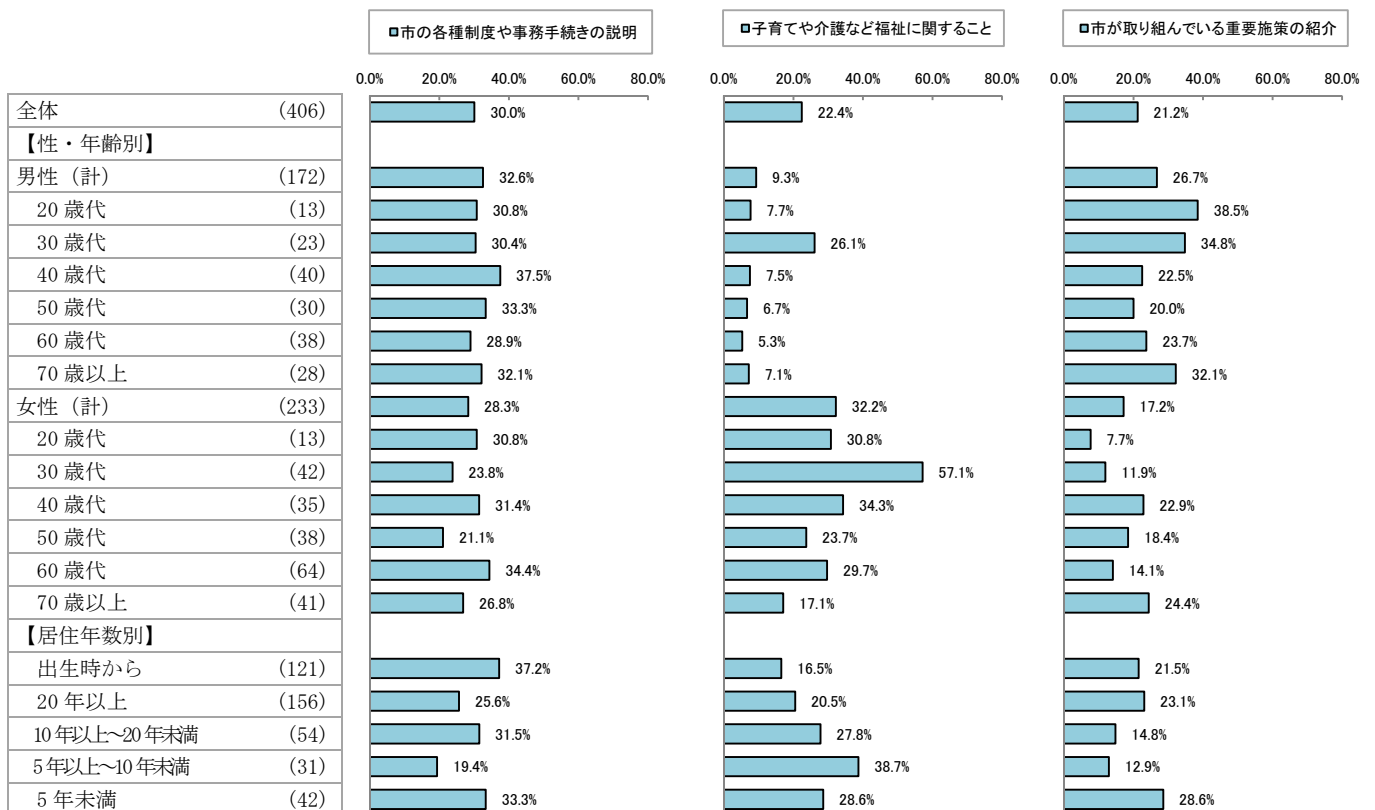
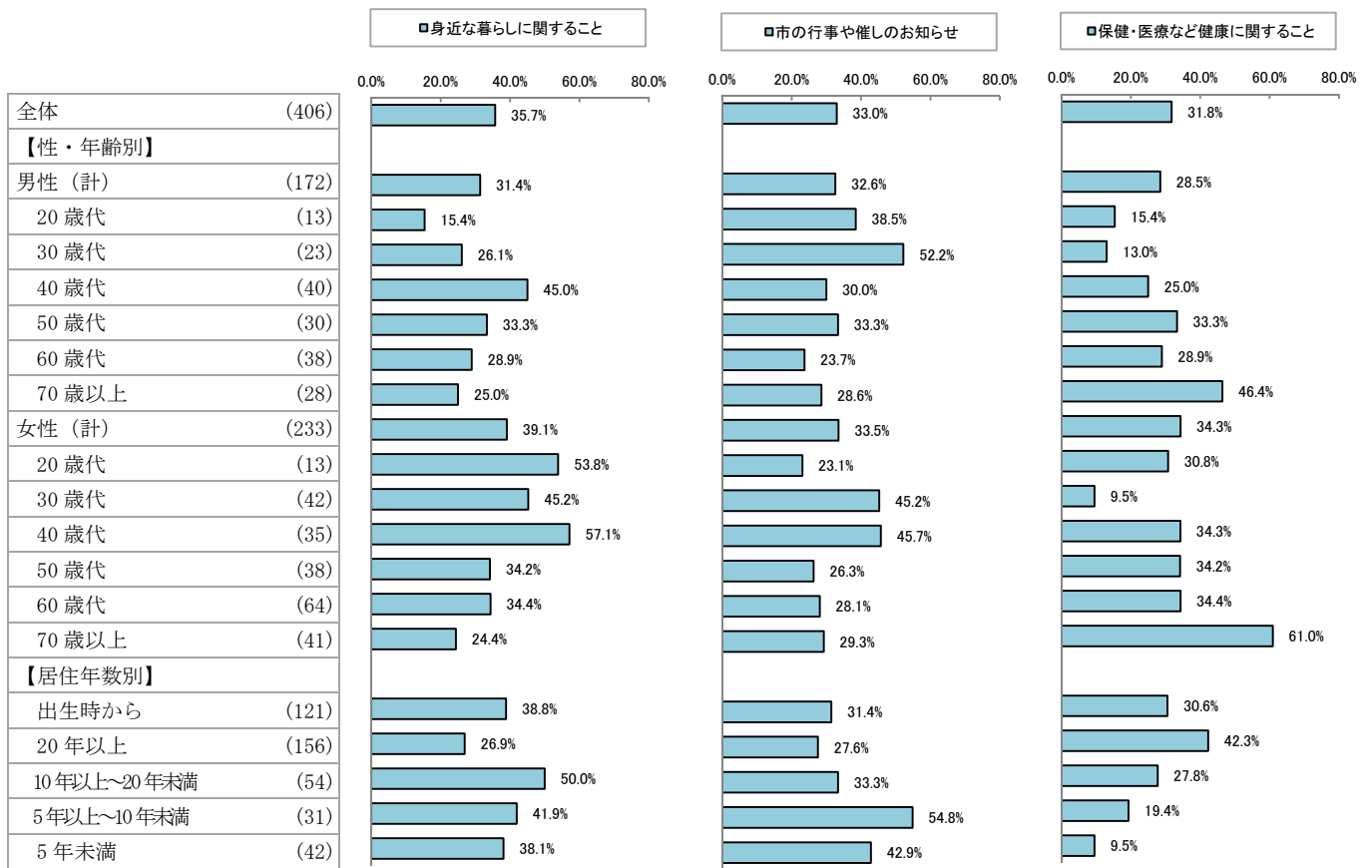
今後、「広報うつのみや」で取り上げて欲しい、または充実して欲しい情報については、1位が「身近な暮らしに関すること」で35.7%、2位が「市の行事や催しのお知らせ」で33.0%、3位が「保健・医療など健康に関すること」で31.8%、4位が「市の各種制度や事務手続きの説明」で30.0%、5位が「子育てや介護に関すること」で22.4%、6位が「市が取り組んでいる重要施策の紹介」で21.2%であった。

(図IV-2-9)

上位6項目のうち1位の「身近な暮らしに関すること」を性・年齢別にみると、男女共に<40歳代>が最も多く、男性が45.0%、女性が57.1%であった。(図IV-2-10)

同様に居住年数別にみると、<10年以上~20年未満>が50.0%で最も多かった。(図IV-2-10)

<図IV-2-10>性・年齢別/居住年数別（上位6項目）

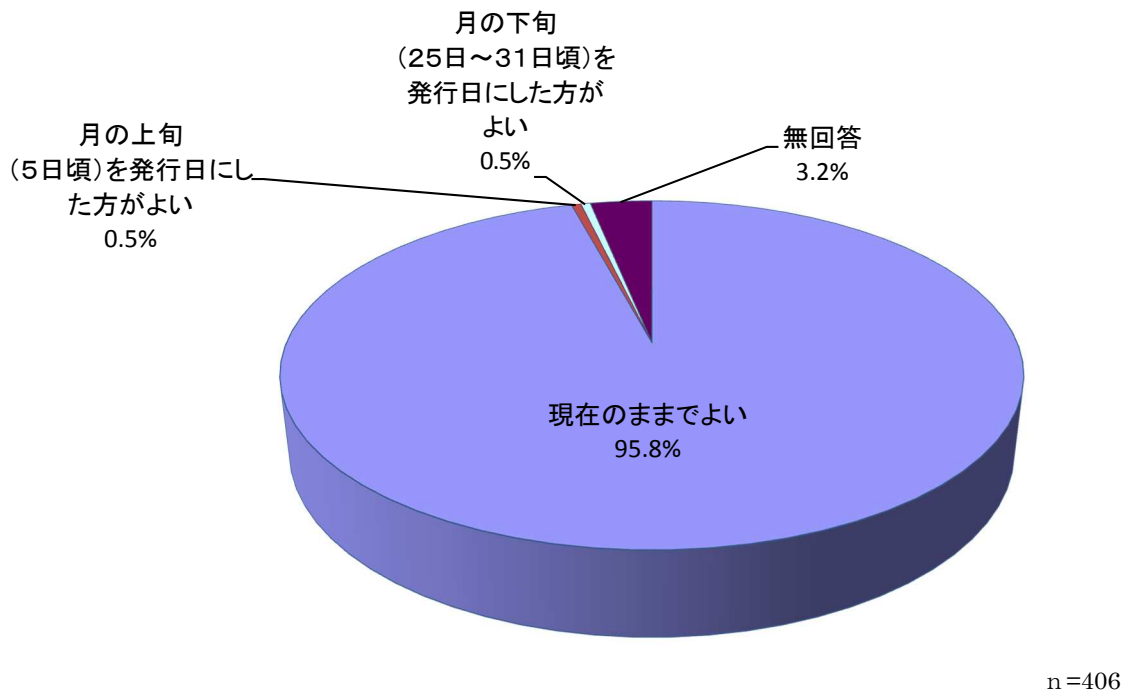


(3) 「広報うつのみや」の発行日について

◇ 「現在のままでよい」が9割超え

問6	「広報うつのみや」は、毎月1日（1日が土・日曜日の場合は直前の金曜日）を発行日としていますが、あなたは「広報うつのみや」の発行日を変更した方がよいと思いますか。	(○は1つ)
		n=406
1	現在のままでよい	95.8%
2	月の上旬（5日頃）を発行日にした方がよい。	0.5%
3	月の中旬（15日頃）を発行日にした方がよい。	0.0%
4	月の下旬（25日～31日頃）を発行日にした方がよい。	0.5%
	(無回答)	3.2%

<図IV-2-11>全体



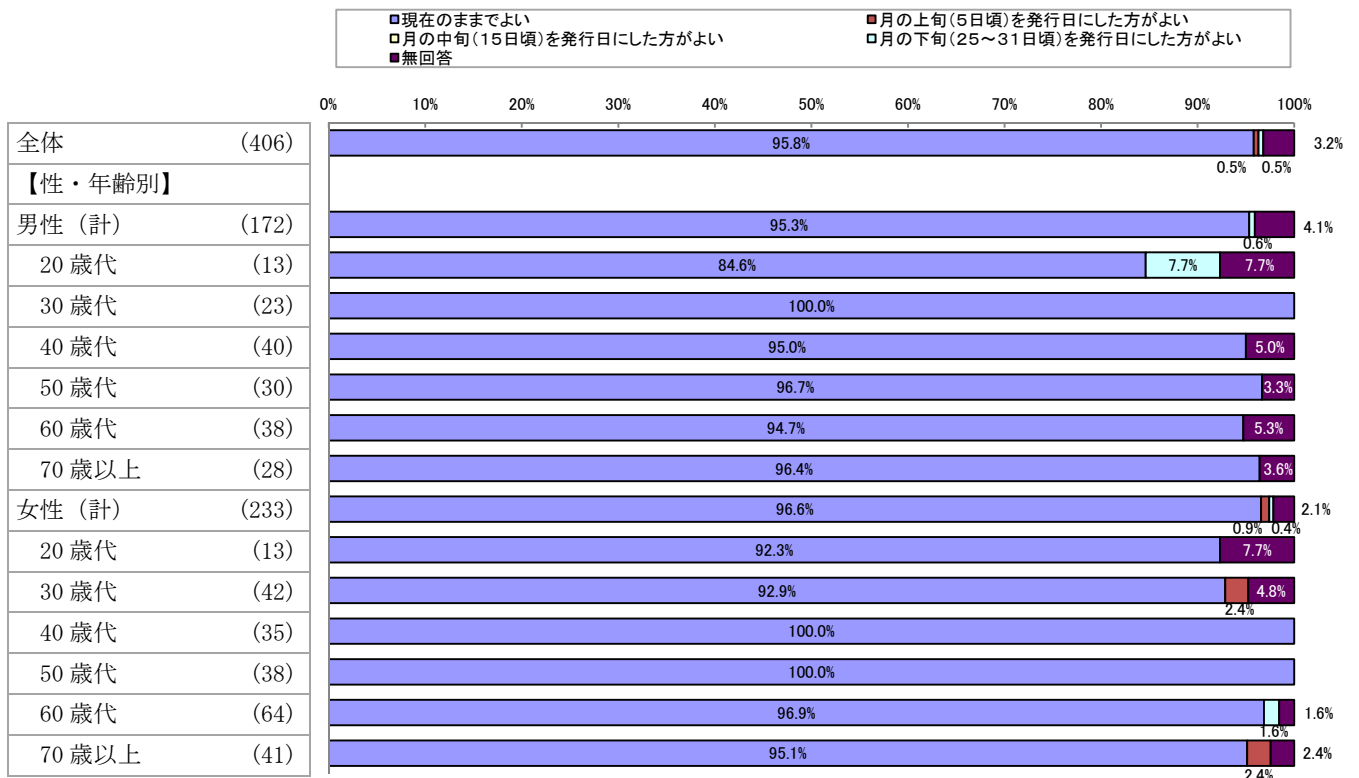
「広報うつのみや」の発行日については「現在のままでよい」が 95.8%と最も多く、次いで「月の上旬（5日頃）を発行日にした方がよい」「月の下旬（25日～31日頃）を発行日にした方がよい」が共に 0.5%と続いている。（図IV-2-11）

性・年齢別にみると、「現在のままでよい」は<男性/30歳代><女性/40歳代><女性/50歳代>が共に100.0%で、<男性/20歳代>は84.6%と最も低かったが、年齢による差はほとんど見られない。（図IV-2-12）

【表：性・年齢別】

選択項目		現在のままでよい	月の上旬(5日頃)を発行日にした方がよい	月の中旬(15日頃)を発行日にした方がよい	月の下旬(25~31日頃)を発行日にした方がよい	無回答	合計
全体	人数	389	2	0	2	13	406
	構成比	95.8%	0.5%	0.0%	0.5%	3.2%	100.0%
【性・年齢別】							
男性(計)	人数	164	0	0	1	7	172
	構成比	95.3%	0.0%	0.0%	0.6%	4.1%	100.0%
20歳代	人数	11	0	0	1	1	13
	構成比	84.6%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	100.0%
30歳代	人数	23	0	0	0	0	23
	構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
40歳代	人数	38	0	0	0	2	40
	構成比	95.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	100.0%
50歳代	人数	29	0	0	0	1	30
	構成比	96.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	100.0%
60歳代	人数	36	0	0	0	2	38
	構成比	94.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	100.0%
70歳以上	人数	27	0	0	0	1	28
	構成比	96.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	100.0%
女性(計)	人数	225	2	0	1	5	233
	構成比	96.6%	0.9%	0.0%	0.4%	2.1%	100.0%
20歳代	人数	12	0	0	0	1	13
	構成比	92.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%
30歳代	人数	39	1	0	0	2	42
	構成比	92.9%	2.4%	0.0%	0.0%	4.8%	100.0%
40歳代	人数	35	0	0	0	0	35
	構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
50歳代	人数	38	0	0	0	0	38
	構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
60歳代	人数	62	0	0	1	1	64
	構成比	96.9%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%	100.0%
70歳以上	人数	39	1	0	0	1	41
	構成比	95.1%	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%	100.0%

<図IV-2-12>性・年齢別



(4) 市政情報の各広報媒体の視聴状況

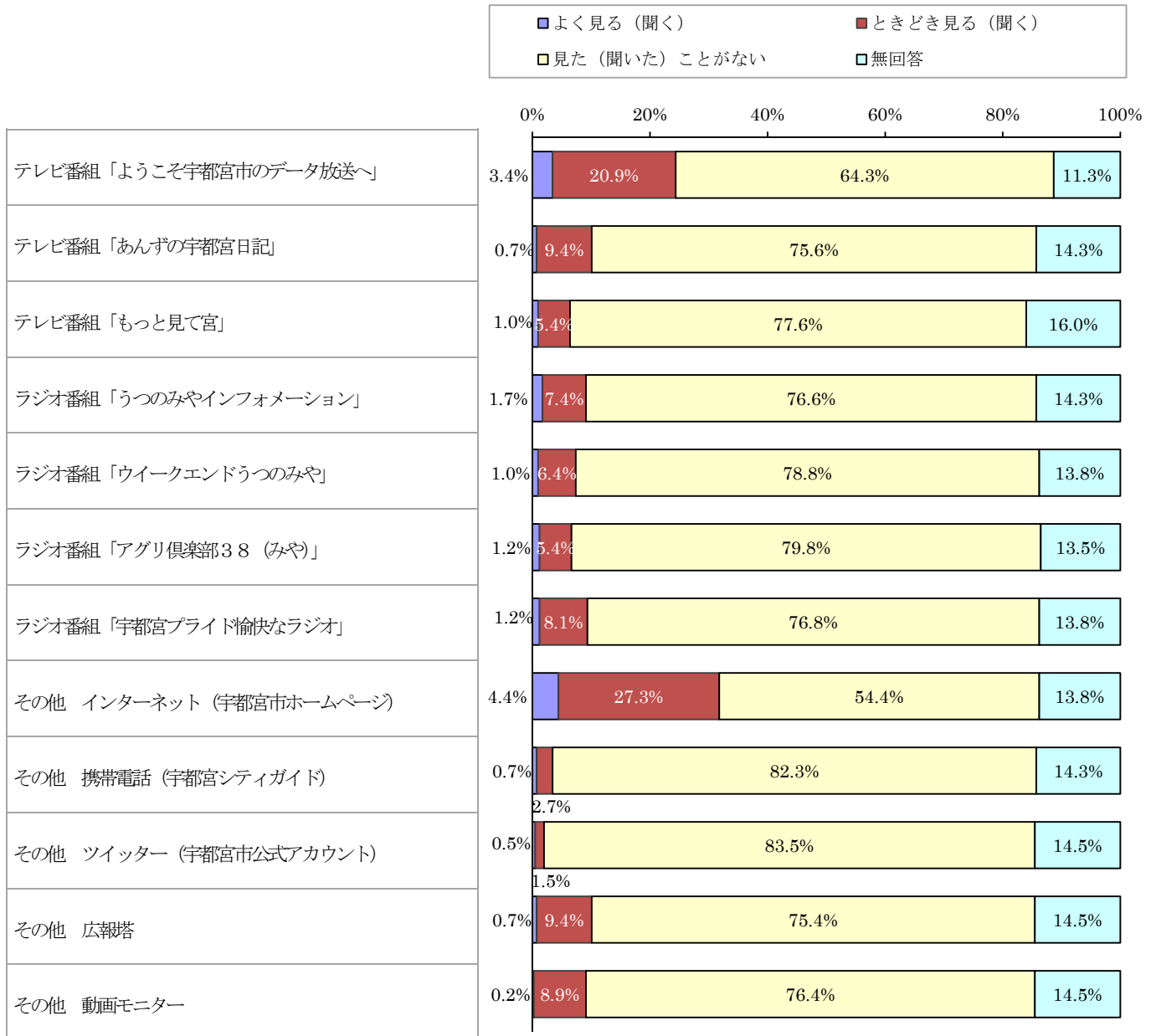
◇ 【見た(聞いた)ことがある(計)】は宇都宮市ホームページで3割超え

問7 宇都宮市では、「広報うつのみや」のほかにも次のような手段を使って、市政情報を市民の皆様提供しています。次の各広報媒体について、それぞれの視聴状況にあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

n=406

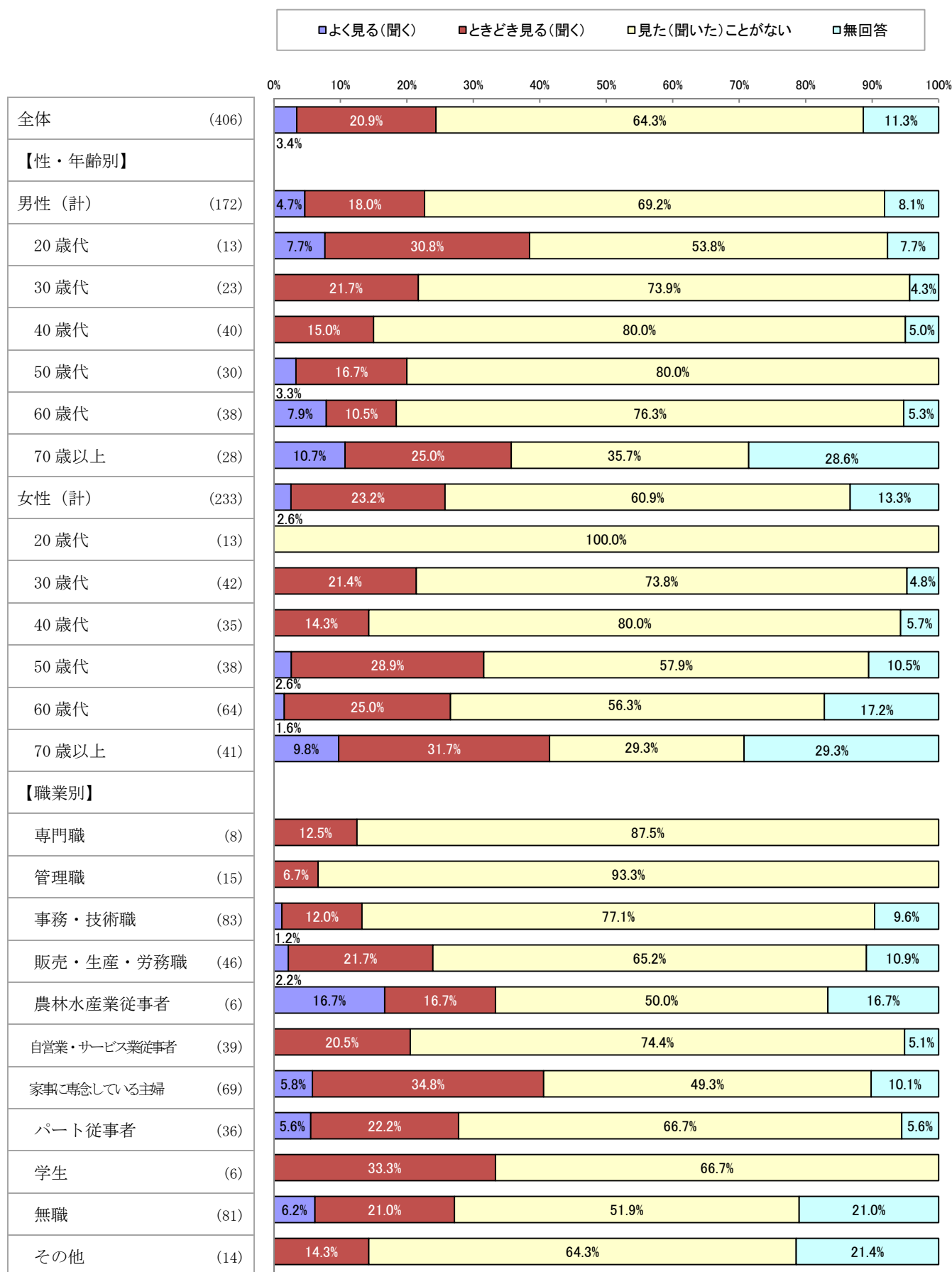
広報媒体		よく見る (聞く)	ときどき 見る(聞く)	見た (聞いた) ことがない	(無回答)	合計
テレビ番組	「ようこそ宇都宮市のデータ放送へ」 とちぎテレビ(データ放送):テレビ放映中は常時提供	3.4%	20.9%	64.3%	11.3%	100.0%
	「あんずの宇都宮リポート」 (とちぎテレビ:毎月第2・4水曜日午後6時48分～)	0.7%	9.4%	75.6%	14.3%	100.0%
	「もっと見て宮」 (宇都宮ケーブルテレビ:毎月第4月曜日から7日間,1日6回)	1.0%	5.4%	77.6%	16.0%	100.0%
ラジオ番組	「うつのみやインフォメーション」 (栃木放送:毎週月曜日午前10時15分～)	1.7%	7.4%	76.6%	14.3%	100.0%
	「ウイークエンドうつのみや」 (栃木放送:毎週金曜日午後0時30分～)	1.0%	6.4%	78.8%	13.8%	100.0%
	「アグリ倶楽部38(みや)」 (栃木放送:毎週土曜日午後9時30分～)	1.2%	5.4%	79.8%	13.5%	100.0%
	「宇都宮プライド愉快なラジオ」 (エフエム栃木:毎週金曜日午後0時～)	1.2%	8.1%	76.8%	13.8%	100.0%
その他	インターネット(宇都宮市ホームページ)	4.4%	27.3%	54.4%	13.8%	100.0%
	携帯電話(宇都宮シティガイド)	0.7%	2.7%	82.3%	14.3%	100.0%
	ツイッター(宇都宮市公式アカウント)	0.5%	1.5%	83.5%	14.5%	100.0%
	JR宇都宮駅西口,鹿沼インター通り(鹿沼インター東), 平成通り(中央卸売市場前)にある 広報塔	0.7%	9.4%	75.4%	14.5%	100.0%
	市民課や地区市民センターの窓口に設置している 動画モニター	0.2%	8.9%	76.4%	14.5%	100.0%

<図IV-2-13>全体

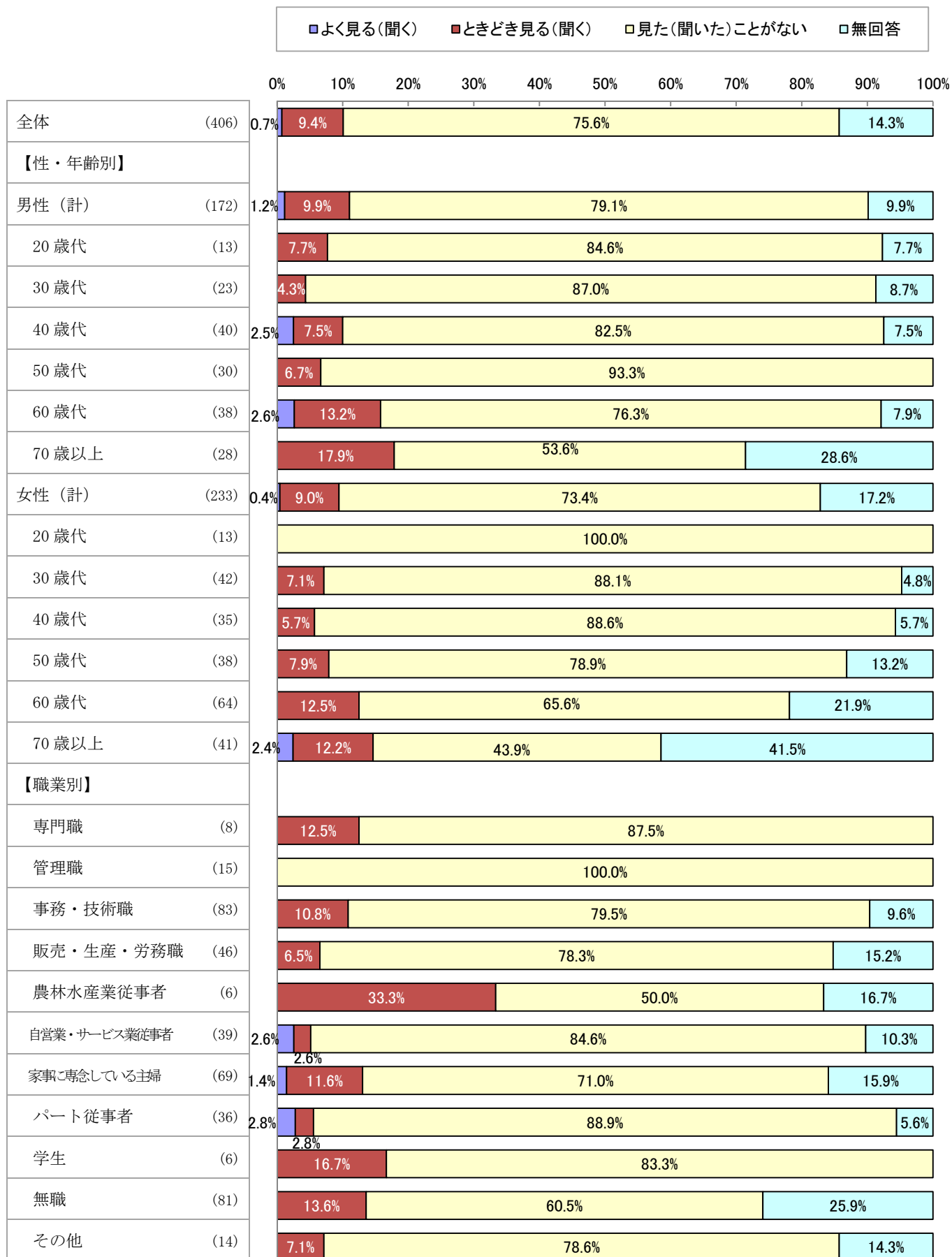


「広報うつのみや」以外の12の広報媒体について、それぞれどの程度視聴しているかについては、「よく見る（聞く）」と「ときどき見る（聞く）」の2つを合わせた【見た（聞いた）ことがある（計）】は、「インターネット（宇都宮市ホームページ）」が31.7%と最も多く、次いで「ようこそ宇都宮市のデータ放送へ」が24.3%、「あんずの宇都宮レポート」と「広報塔」が共に10.1%と続いている。（図IV-2-13）

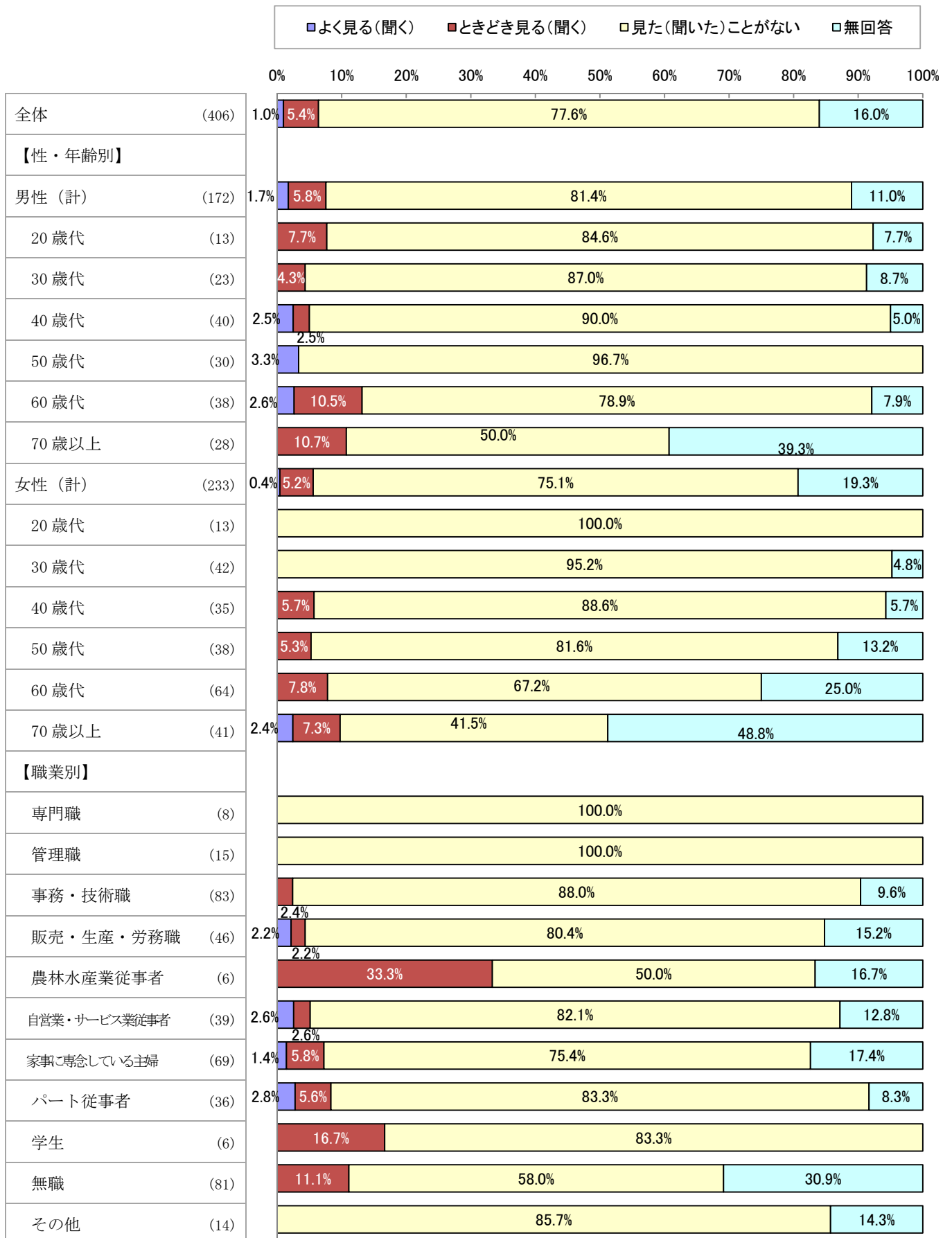
<図IV-2-14>性・年齢別/職業別 テレビ番組「ようこそ宇都宮市のデータ放送へ」



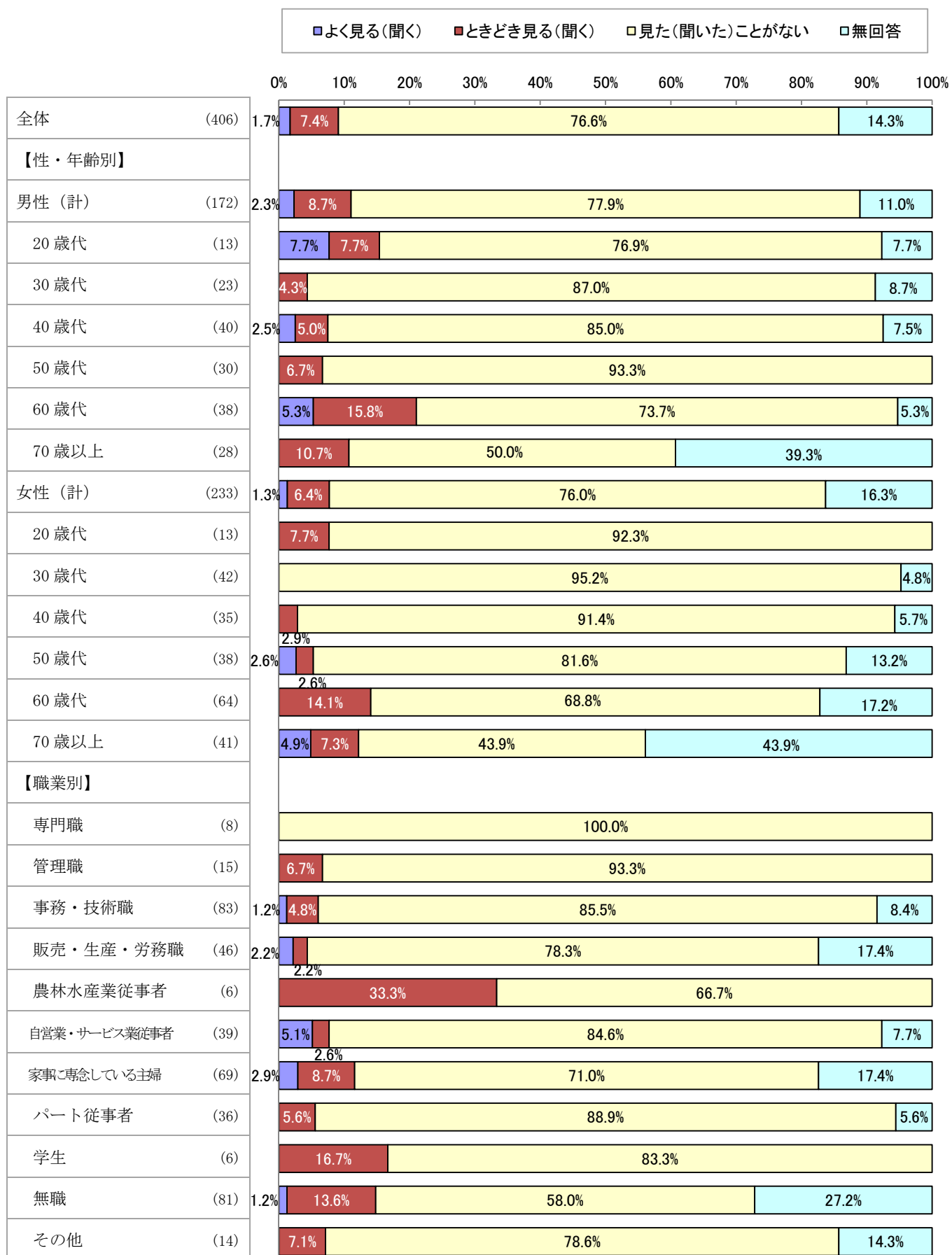
<図IV-2-15>性・年齢別/職業別 テレビ番組「あんずの宇都宮レポート」



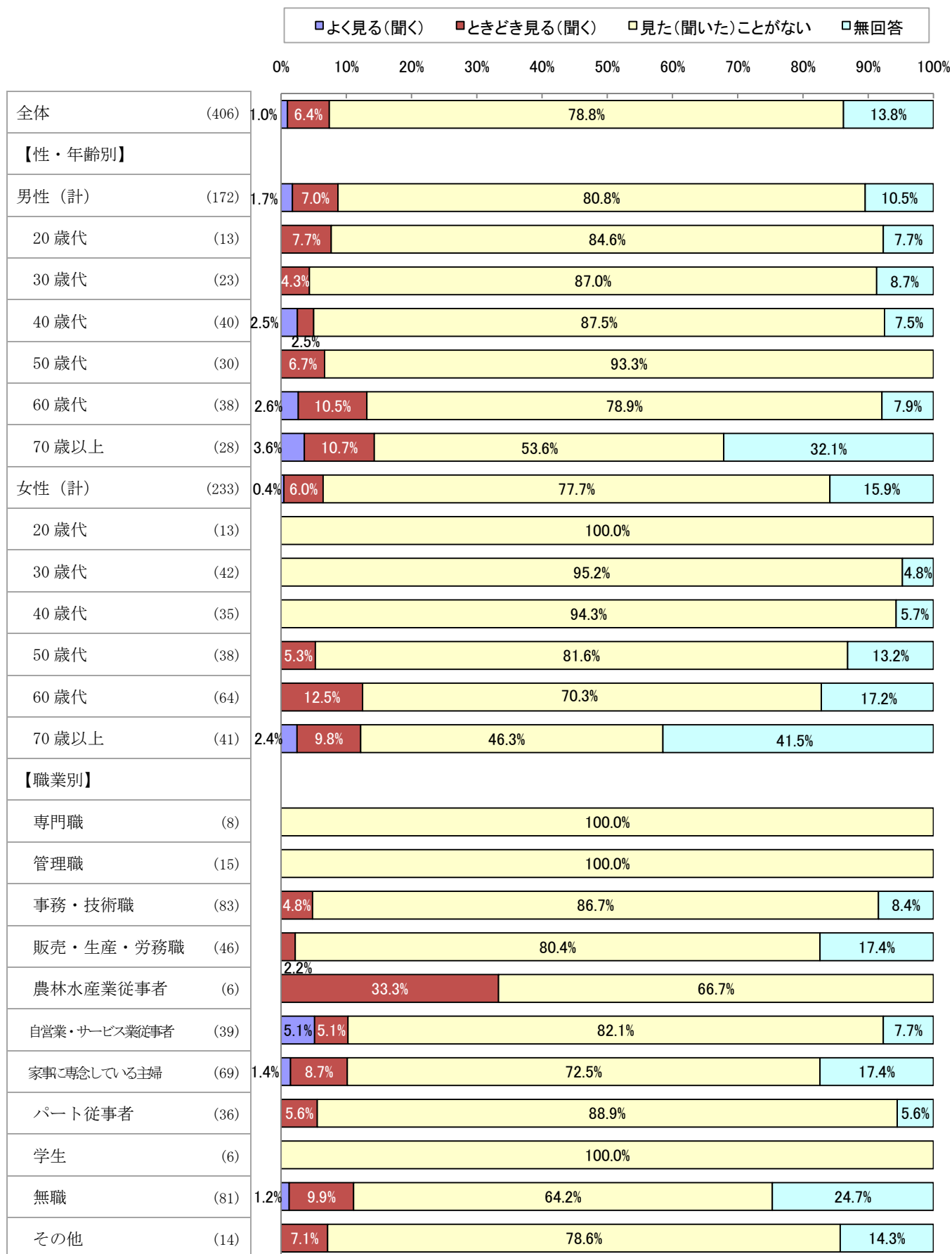
<図IV-2-16>性・年齢別/職業別 テレビ番組「もっと見て宮」



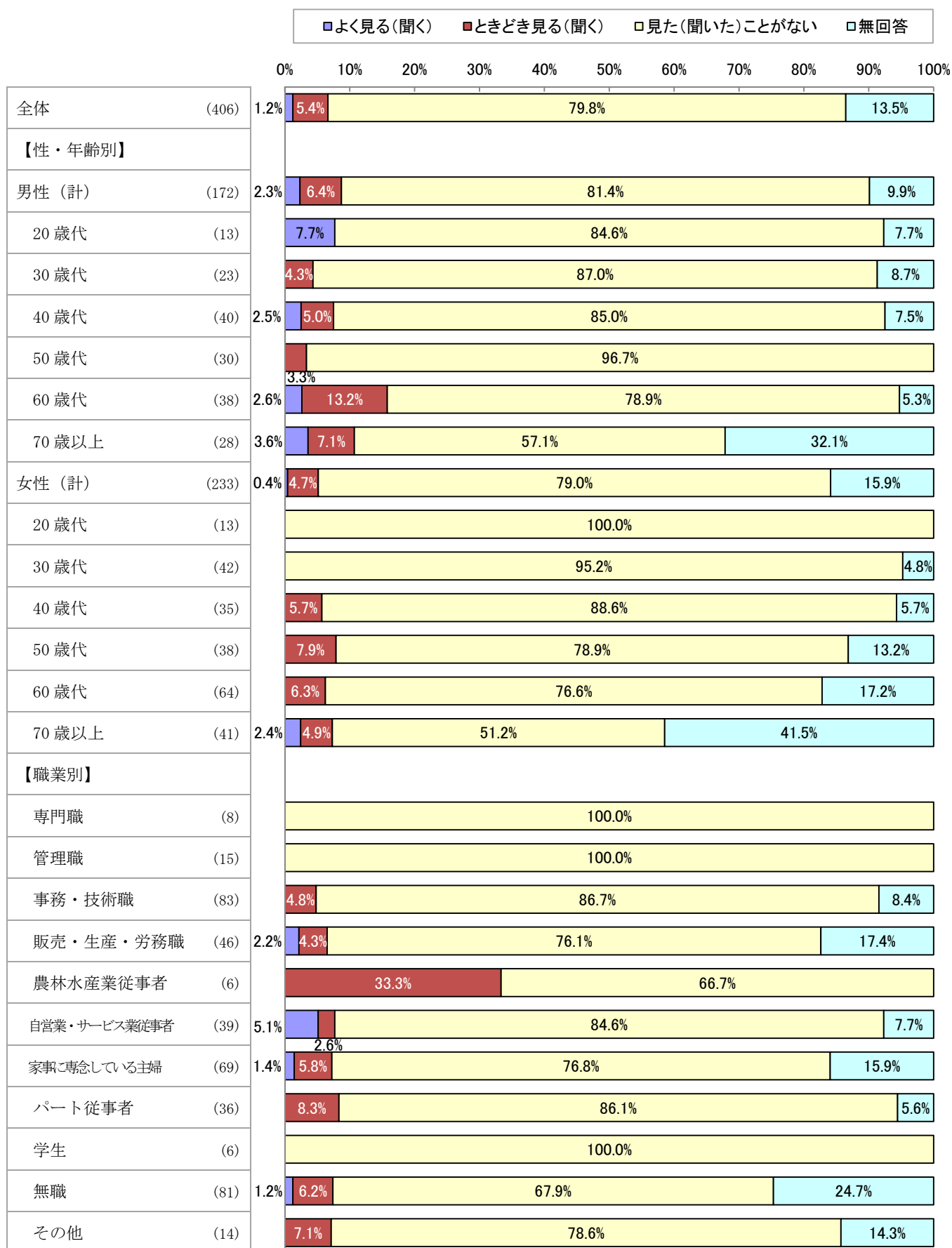
<図IV-2-17>性・年齢別/職業別 ラジオ番組「うつのみやインフォメーション」



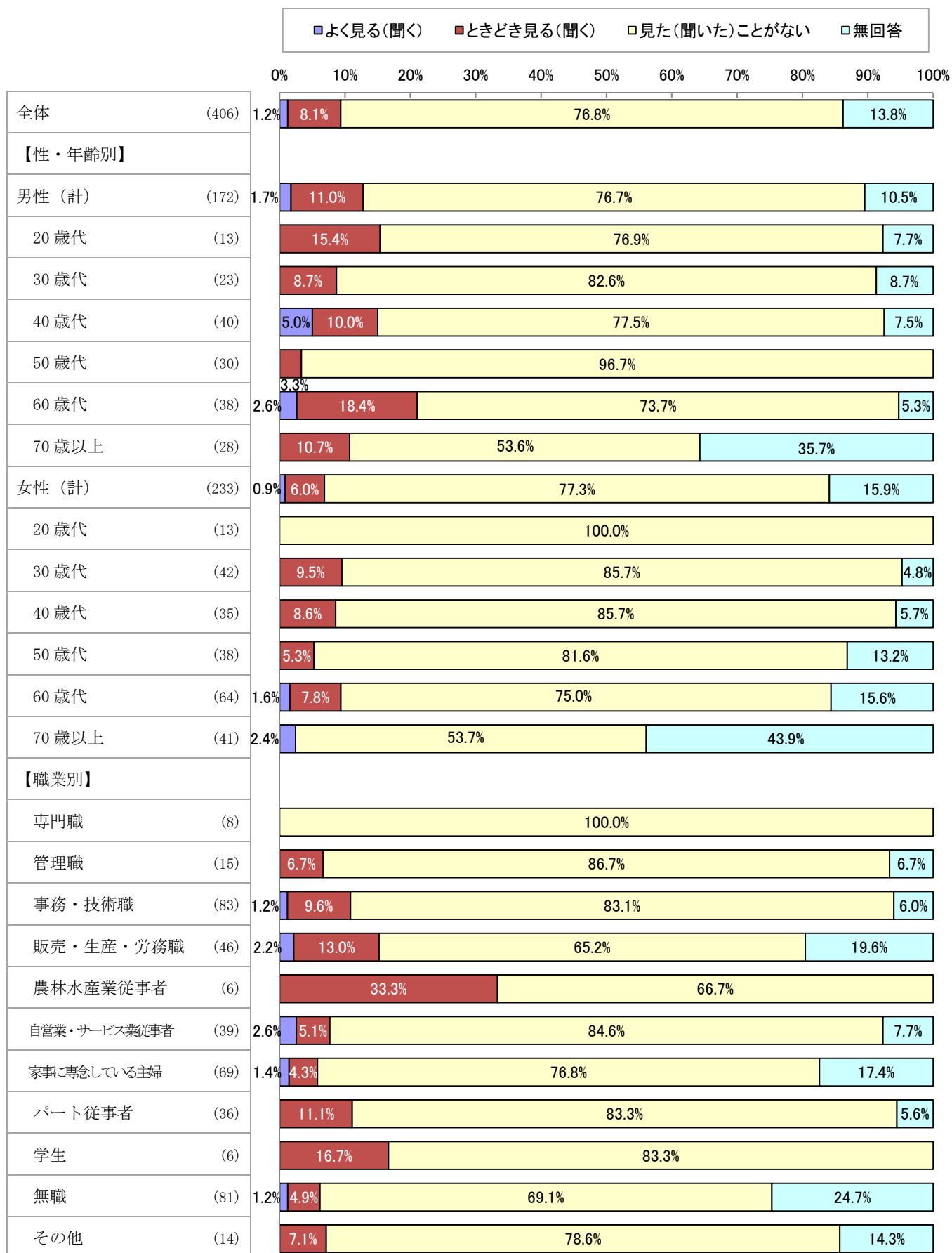
<図IV-2-18>性・年齢別/職業別 ラジオ番組「ウイークエンドうつつのみや」



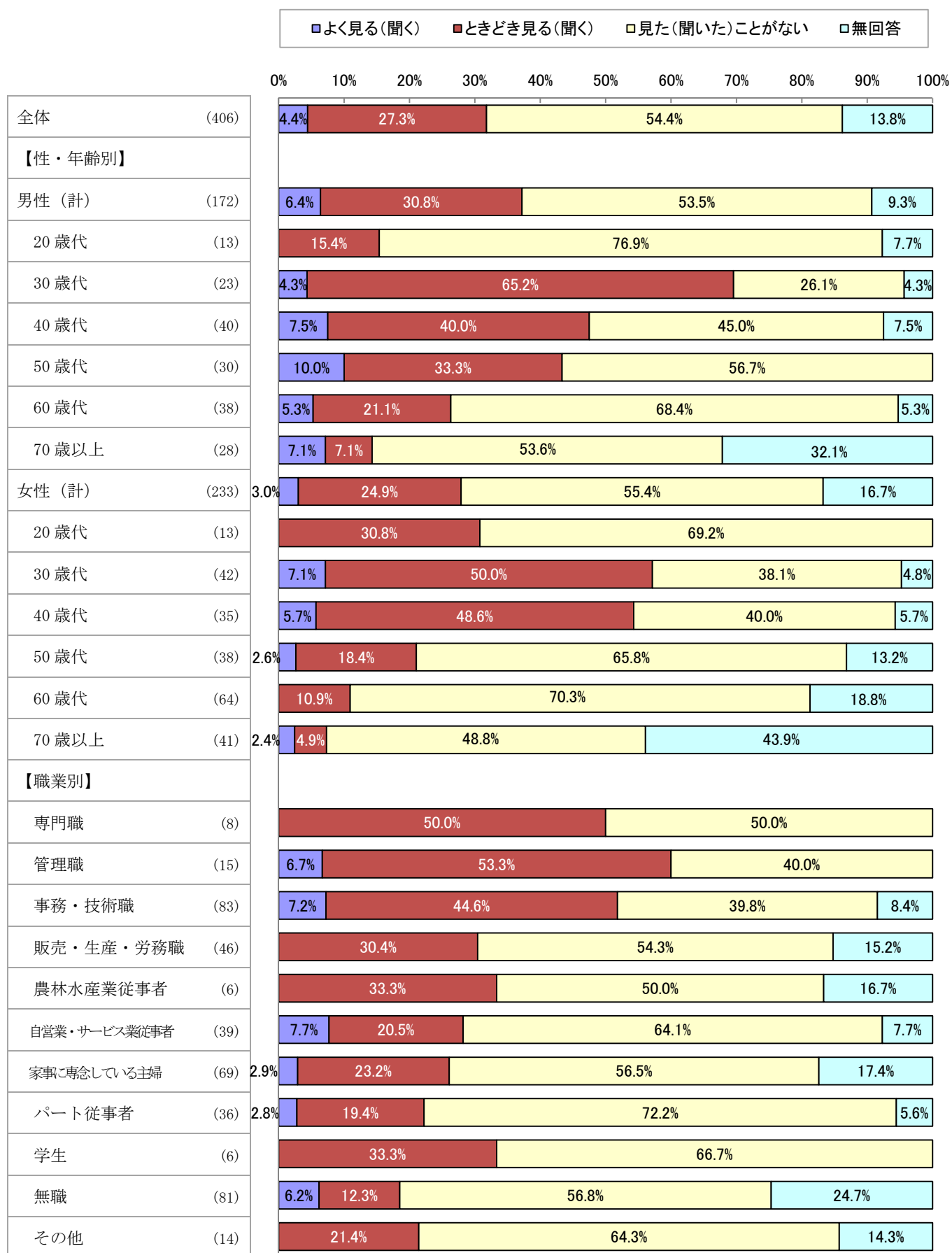
<図IV-2-19>性・年齢別/職業別 ラジオ番組「アグリ倶楽部38（みや）」



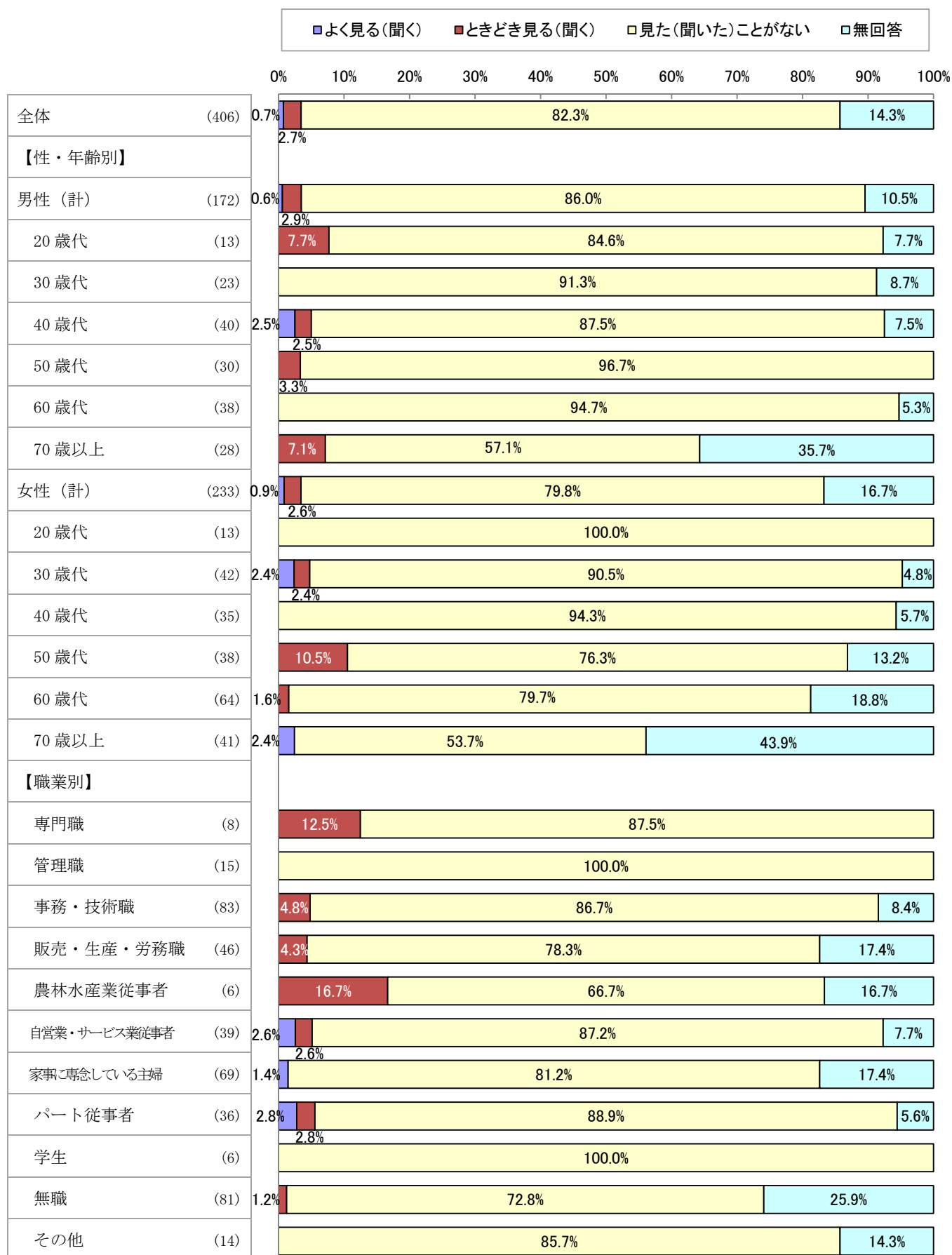
<図IV-2-20>性・年齢別/職業別 ラジオ番組「宇都宮プライド愉快的ラジオ」



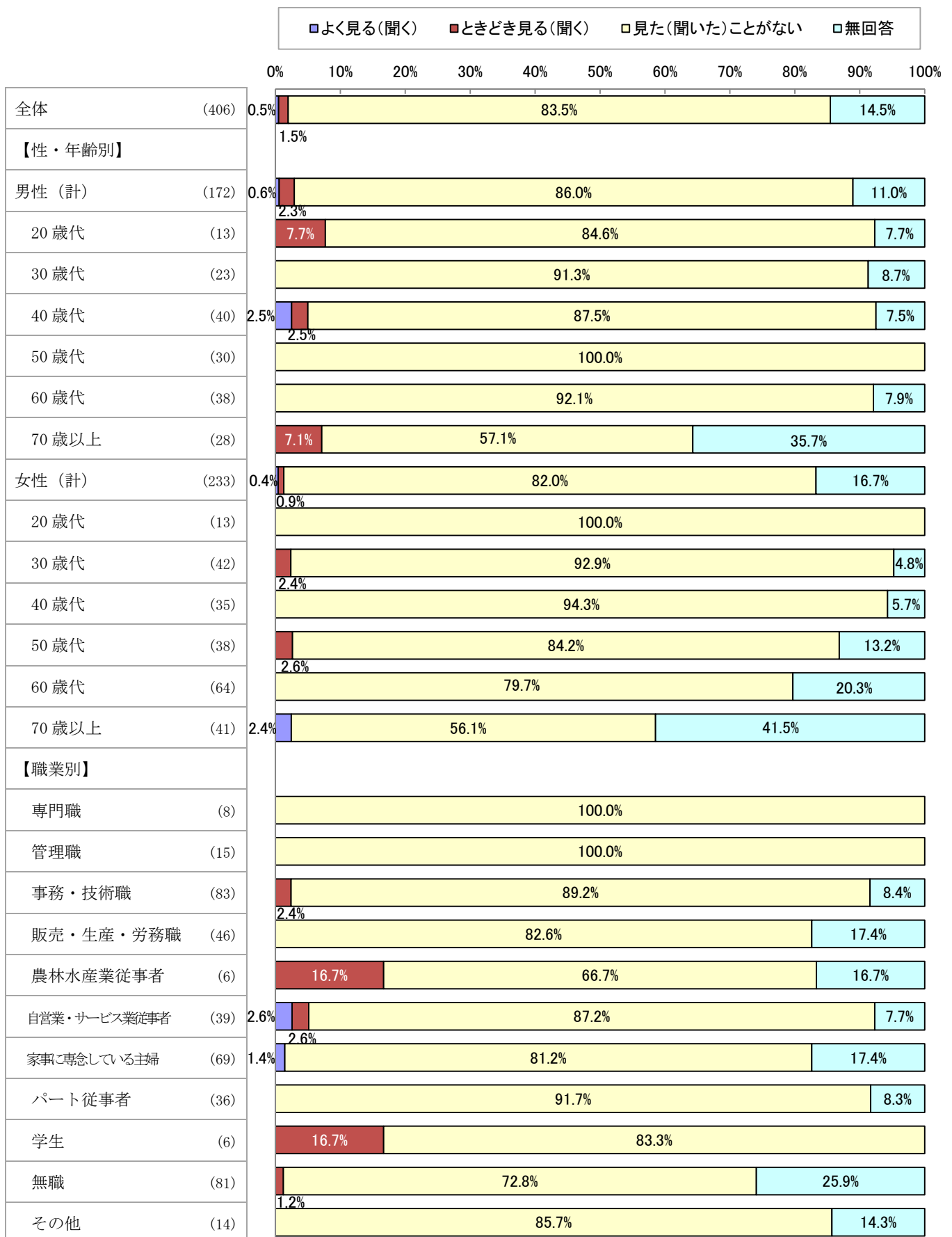
<図IV-2-21>性・年齢別/職業別 その他 インターネット (宇都宮市ホームページ)



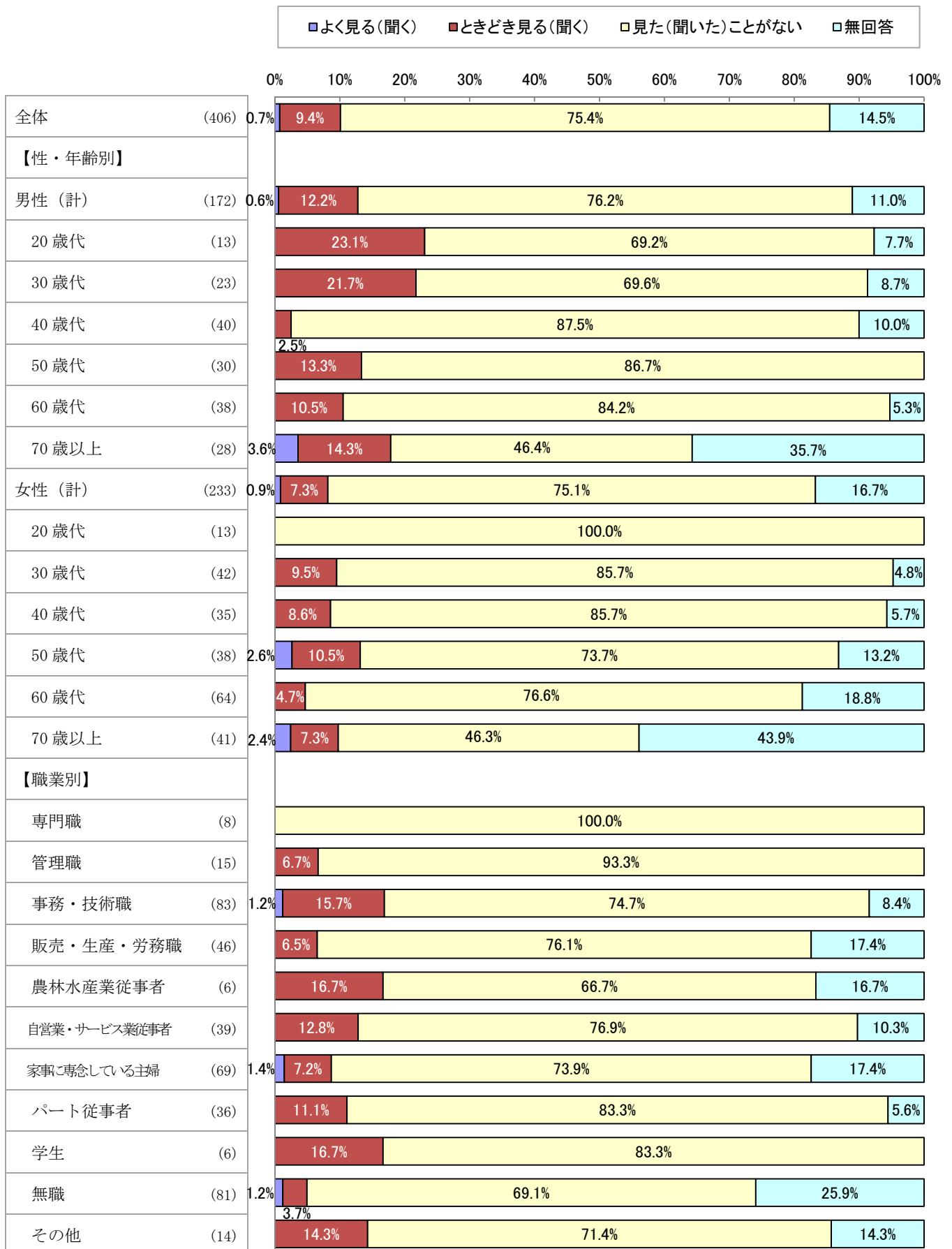
<図IV-2-22>性・年齢別/職業別 その他 携帯電話（宇都宮シティガイド）



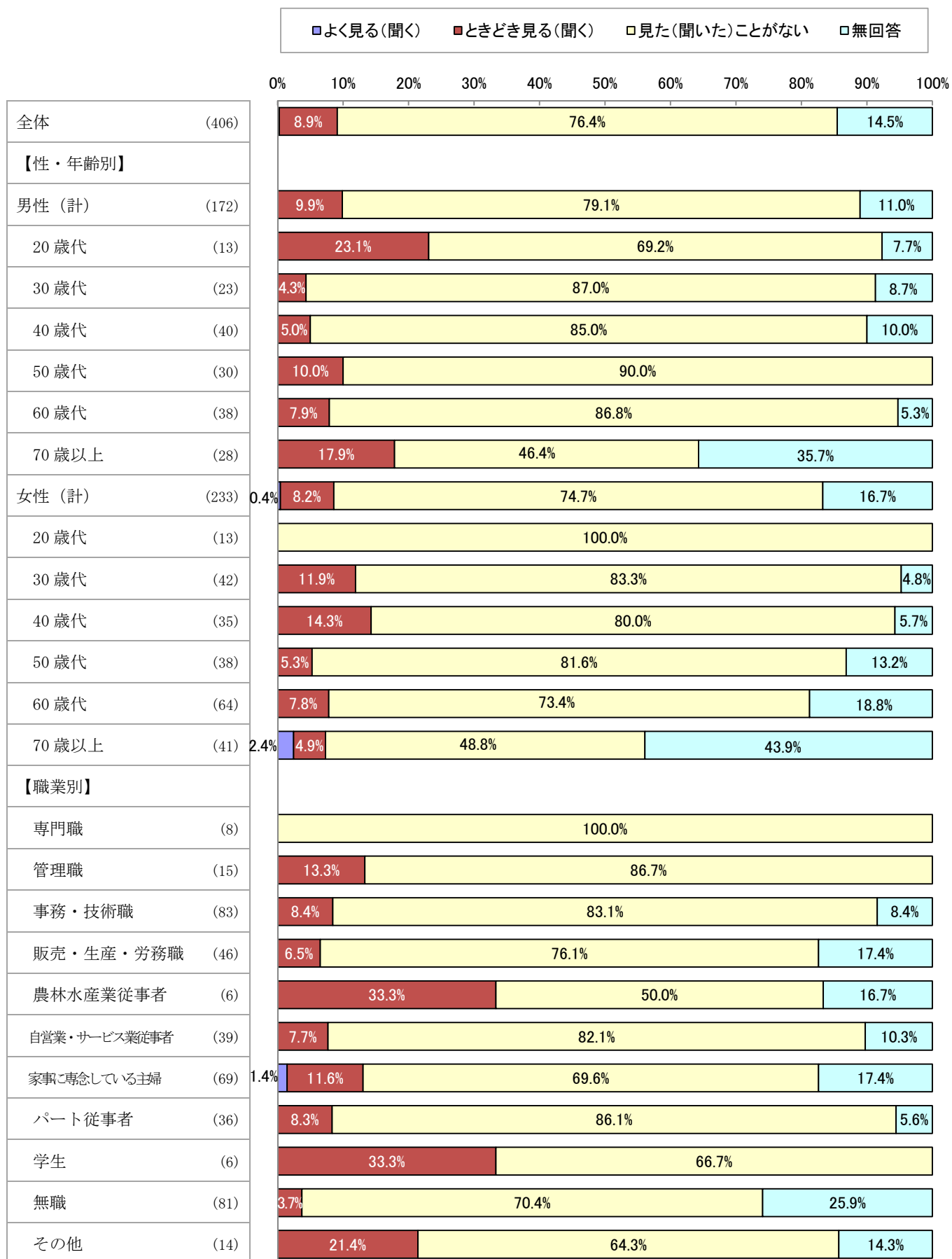
<図IV-2-23>性・年齢別/職業別 その他 ツイッター (宇都宮市公式アカウント)



<図IV-2-24>性・年齢別/職業別 その他 広報塔



<図IV-2-25>性・年齢別/職業別 その他 動画モニター

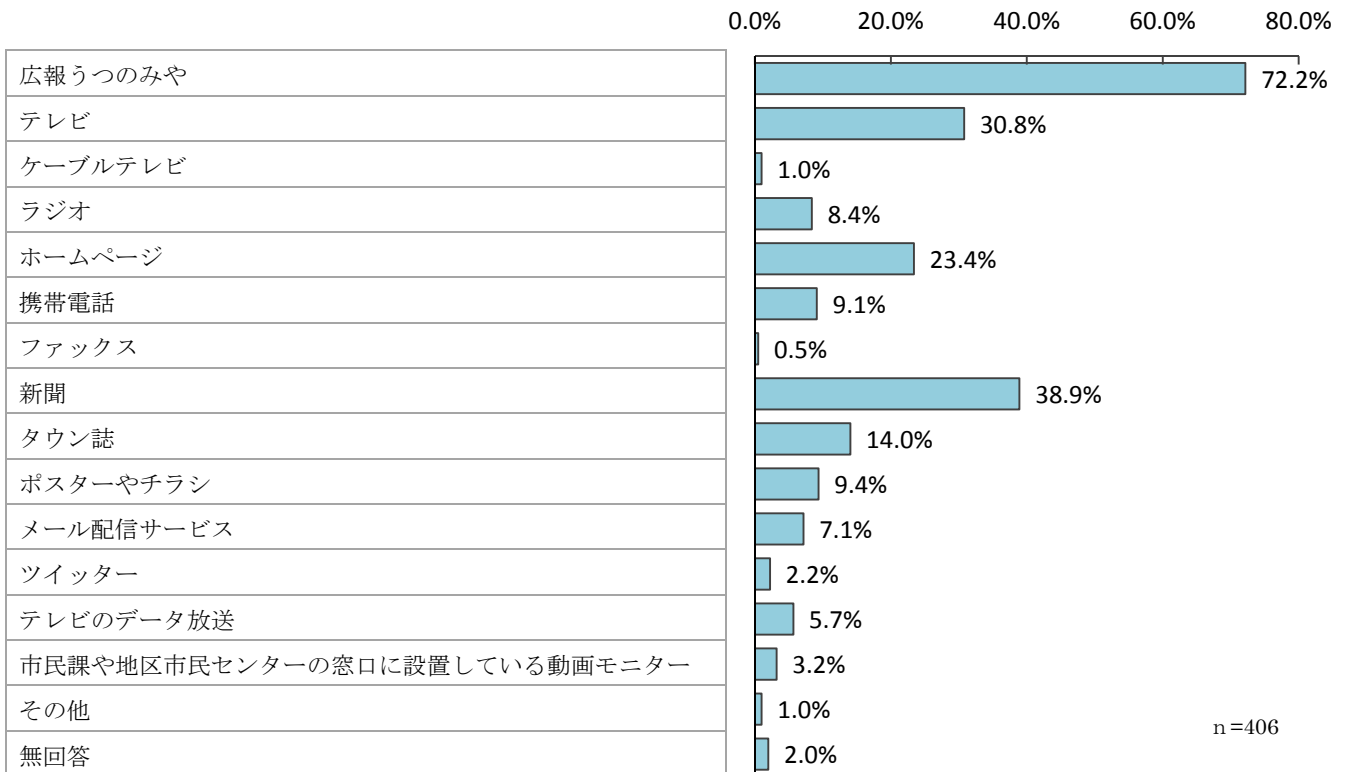


(5) 市政情報を得るために利用したい手段

◇「広報うつのみや」が7割台、次いで「新聞」が約4割

問8 今後、市政に関する情報をどんな手段で知りたいですか。		(○は3つまで)			
		n=406			
1	広報うつのみや	72.2%	9	タウン誌	14.0%
2	テレビ	30.8%	10	ポスターやチラシ	9.4%
3	ケーブルテレビ	1.0%	11	メール配信サービス	7.1%
4	ラジオ	8.4%	12	ツイッター	2.2%
5	ホームページ	23.4%	13	テレビのデータ放送	5.7%
6	携帯電話	9.1%	14	市民課や地区市民センターの窓口に設置している動画モニター	3.2%
7	ファクス	0.5%	15	その他	1.0%
8	新聞	38.9%		無回答	2.0%

<図IV-2-26>全体



今後、市政に関する情報をどのような手段で知りたいかについては、1位が「広報うつのみや」で72.2%、2位が「新聞」で38.9%、3位が「テレビ」で30.8%、4位が「ホームページ」で23.4%、5位が「タウン誌」で14.0%、6位が「ポスターやチラシ」で9.4%であった。(図IV-2-26)

上位6項目について性・年齢別にみると、「広報うつのみや」は<男性/70歳以上>92.9%と最も多く、20歳代は男女共に30%台であった。「新聞」は<男性/50歳代>が50.0%、<男性/70歳以上>が53.6%、<女性/60歳代>が53.1%、<女性/70歳以上>が61.0%と年齢が高い世代に多かった。(図IV-2-27)

居住年数別にみると、「広報うつのみや」は<20年以上>が81.4%で最も多く、「新聞」は<出生時から>が47.9%であった。(図IV-2-27)

<図IV-2-27>性・年齢別/居住年数別（上位6項目）

